

ドイツ文学科

ドイツ文学科

📁 ドイツ文学科について

📁 1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

📁 2. 標準配当表

📁 3. 履修上の注意

📁 4. 開講科目担当表

ドイツ文学科について

〔教育研究上の目的〕

総合的なドイツ語運用能力を習得し、古典から現代にいたるドイツ語圏の文学、思想、美術、音楽などを歴史的・文化的文脈のなかで考察する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

ドイツ語圏の文学・文化を広い視野において考察することを通じて、複眼的な視点、柔軟な判断力、高度な言語表現能力をもつ人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、ドイツ語の学修とドイツ語圏を中心とする欧米の文学・文化の研究によって、以下の資質を備えた人材の養成を目的としており、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たした学生には、学位を授与します。

1. 総合的なドイツ語技能（読む・聞く・話す・書く）を修得することで、ドイツ語話者との共感に基づく高度なコミュニケーションを、日常会話から学問的議論まで様々なレベルにおいて実現する能力
2. 文学及び美術や音楽等、諸芸術の研究・享受により育まれた豊かな想像力と論理的創造的思考力をもって、古今の多種多様なテキストの意味内容を的確に把握する能力
3. 様々な時代や地域、文化現象における問題点、研究テーマを自ら発見し、分析的に考察する能力。またそれによって得た知識や見解をドイツ語ないし日本語で明晰に表現する能力
4. ドイツ語と英語の学修によって獲得された「複言語主義」的視点において、世界の多様さと豊穡さを認識し、多角的な視座から人間の来し方行く末を洞察する能力
5. 自国とは異種思想・文化を歴史的社会的背景もとも理解することで、他者に向かって開かれた精神性を身につけ、ドイツ語圏文化に関する広範かつ深い理解に基づいて、自国と欧米諸国との相互理解、文化交流に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、異文化間交流に寄与する資質と能力を開発・促進するため、ドイツ語の学修及びドイツ語圏文化の研究を軸に、次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次では、総合的実践的なドイツ語能力（会話・読解・作文）を短期間で確実に体得できるよう、日本人とネイティブ教員が連携して実施する小人数の語学授業に能動的に参与させる。
2. 初年次においては、ドイツ語圏の言語・歴史・芸術に関する概括的な知識、文化研究の方法論を修得し、さらに人文科学研究における問題意識を培うための科目群を配置する。
3. 3・4年次では、ドイツ語圏の文学、諸芸術を主題とする多様な講義・演習、上級レベルのドイツ語科目を通じて学識を深化させると共に、批判的分析能力、総合的判断能力、実践的コミュニケーション力を養う。
4. 4年次には、在学中に修得した文化研究の手法及び知識の集大成として、また優れて学問的な論理構成力を身につけられるよう、教員の個別指導の下、日本語ないしドイツ語での卒業論文を作成させる。

5. 日独比較文化研究、文学部横断プログラム、他学部他学科開講科目の履修、またドイツ語圏大学への留学を通じて、自他の歴史や社会、文化に対する俯瞰的な視野の獲得と、より深い相互的理解の実現を図る。

1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

23年次生以降（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 8単位 [キリスト教人間学、身体知、思考と表現、データサイエンス、課題認識]
- ・ 選択必修 6単位 [キリスト教人間学2単位、高学年向け科目4単位]
- ・ 選択 12単位

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- ・ 学科専門科目（必修 42単位、選択必修 22単位、選択 30単位）

22年次生（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 8単位 [キリスト教人間学、身体知、思考と表現、データサイエンス、課題認識]
- ・ 選択必修 6単位 [キリスト教人間学2単位、高学年向け科目4単位]
- ・ 選択 12単位

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- ・ 学科専門科目（必修 42単位、選択必修 28単位、選択 24単位）

16～21年次生（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 2単位 [ウェルネスと身体 2単位]
- ・ 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
- ・ 選択 20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- 学科専門科目（必修 42単位、選択必修 28単位、選択 24単位）

2. 標準配当表

【ドイツ文学科】標準配当表

23年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリベラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)		キリスト教人間学	2					
選択 (12単位)					高学年向け科目		4	
		※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される						

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6	ドイツ文化・思想史 1・2			
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2				
ドイツ文学入門2		2	ドイツ文学研究基礎2	2					
	選択必修 (22単位)						学科科目A群	10	
	選択 (30単位)						学科科目B群*	12	
		学科科目C群*						30	

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

*学科科目C群については、履修上の条件を設ける。詳細は、「3-2. 履修上の注意【23年次生以降】」を参照のこと。

*18年次生以降を対象として、2年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は、「3-1. 履修上の注意【在外履修】」を参照のこと。

【ドイツ文学科】標準配当表

22年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリハビリアート	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)		キリスト教人間学	2	高学年向け科目				4
選択 (12単位)	※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される							

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6	ドイツ文化・思想史 1・2			
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2				
ドイツ文学入門2		2	ドイツ文学研究基礎2	2					
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)	学科科目C群						24	

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

*18年次生以降を対象として、2年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は、「3-1. 履修上の注意【在外履修】」を参照のこと。

[ドイツ文学科] 標準配当表

16～21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる(17年次生まで) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	ドイツ語 I a	6	ドイツ語 II a	6	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1・2	4
		ドイツ語 I b	6	ドイツ語 II b	6	ドイツ文化・思想史 1・2			
	ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2					
	選択必修 (28単位)	ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2	学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
	選択 (24単位)	学科科目C群						24	

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

*18年次生以降を対象として、2年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は、「3-1. 履修上の注意【在外履修】」を参照のこと。

3. 履修上の注意

3. 履修上の注意

 3-1. 履修上の注意【在外履修】

 3-2. 履修上の注意【23年次生以降】

 3-3. 履修上の注意【22年次生以前】

3-1. 履修上の注意【在外履修】

(以下の在外履修に関する規程は18年次生以降を対象とする)

- (1) 在外履修は、ハインリヒ・ハイネ(デュッセルドルフ)大学との協定に基づき、ドイツ文学科が設定する留学制度である。2018年度入学生より、(3)の条件を満たしたドイツ文学科学生は5名を上限として、所定の学科必修科目をハインリヒ・ハイネ(デュッセルドルフ)大学で履修することができる。在外履修を希望する学生が5名を超える場合は、学科内で選抜する。選抜時期およびその方法については別に定める。
- (2) 在外履修期間は、原則として2年次秋学期の1学期間とする。
- (3) 在外履修を行うためには、1年次に「ドイツ語Ia」および「ドイツ語Ib」の成績がC以上であり、「ドイツ文学入門1」および「ドイツ文学入門2」を修得していなければならない。また2年次春学期には「ドイツ語IIa」および「ドイツ文学研究基礎1」を修得しなければならない。
- (4) 在外履修することができる学科科目は以下の3科目(10単位)とし、ハインリヒ・ハイネ(デュッセルドルフ)大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し、本学科において単位認定を受けることによって、一括して単位換算される。3科目(10単位)とは、「ドイツ語IIb」(6単位)、「ドイツ文学研究基礎2」(2単位)、「ドイツ現代文化論」(2単位)である。在外履修を行う者は、2年次秋学期履修登録期間において、「ドイツ語IIb(在外履修)」、「ドイツ文学研究基礎2(在外履修)」、「ドイツ現代文化論(在外履修)」計3科目の履修登録を行わなければならない。
- (5) 当該3科目(10単位)の成績評価は、在外履修終了時期にドイツ文学科が課する試験等によって一括して決定される。単位認定が不可(F)の場合は、次年度以降に当該3科目を順次履修しなければならない。
- (6) 当該3科目に充当する所定の科目以外に、在外期間中に修得した単位は、4単位まで学科科目AまたはB群の単位に充当することができる。
- (7) 学科が認めるやむを得ない事情により、在外履修期間中に履修を中止して帰国した学生は、「ドイツ語IIb」、「ドイツ文学研究基礎2」に中途より参加し、「ドイツ語IIb(在外履修)」、「ドイツ文学研究基礎2(在外履修)」の成績判定を受けることができる。「ドイツ現代文化論」は次年度以降に履修しなければならない。
- (8) 本学科の在外履修と従来型の交換留学とを共に行うこともできるが、時期的に両者が連続する場合には、在外履修の単位認定に関して学科の指示に従うこと。
- (9) ドイツ語既習者として「ドイツ語Ia」および「ドイツ語Ib」の履修を免除された学生が在外履修を行う場合については、別に定める。
- (10) 2年次春学期終了時において、(3)の条件を満たさないなど、在外履修を行うのにふさわしくないとの判断を下された学生は、在外履修の認可を取り消される場合がある。

3-2. 履修上の注意【23年次生以降】

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

☐ <ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ia・Ibおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。
2年次	ドイツ語IIa・IIbおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。
3年次	ドイツ語IIa・IIbを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。

② <学科必修科目> について

(1) ドイツ語Ia・Ibおよびドイツ語IIa・IIbについて

- 【a】ドイツ語Ia・Ibの成績は、3名の担当者の合議により、春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。
- 【b】ドイツ語Iaの6単位を修得しなければ、ドイツ語Ibを履修することはできない。また当該年度において、ドイツ語Ibの単位を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語Ibを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Iaにも出席することが望ましい(出席が推奨されるIaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のIaについては履修登録および単位修得はできない)。
- 【c】ドイツ語Ia・Ibを修得しなければ、ドイツ語IIa・IIbを履修することはできない。
- 【d】ドイツ語IIa・IIbの成績は、3名の担当者により、春学期・秋学期各2単位ずつ、計6科目が別個に評価される。
- 【e】ドイツ語IIa・IIbの単位の一部または全部を修得できなかった者は、翌年度以降に学科が指定するクラスで、単位を修得できなかったドイツ語IIa・IIbを再履修しなければならない。(ドイツ語IIbのみ再履修する者は、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語IIaにも出席することが望ましい。出席が推奨されるIIaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のIIaについては履修登録および単位修得はできない)。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 【a】1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- 【b】ドイツ語Ia・Ibを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ <学科選択必修・選択科目> について

(1) <学科科目A群> について

- 【a】学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- 【b】ドイツ語IIa・IIbを8単位以上修得しなければ、A群(文献演習)を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語IIa・IIbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- 【c】A群(文献演習)は3年次に3科目6単位、4年次に同じく2科目4単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- 【d】A群(文献演習)は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表

の備考欄に(+)と表示。

【e】A群(文献演習)10単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低2単位は修得しなければならない。

【f】留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について

【a】学科科目B群(ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列・教職科目)は選択必修科目である。

【b】ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上履修しなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また、B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。

【c】学科科目B群からは、合計12単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。

【d】2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。

(3) 〈学科科目C群〉について

〈学科科目C群〉(選択科目)に充当できる科目に関する規定は以下のとおりである。

【a】〈学科科目A群〉〈学科科目B群〉からの余剰単位

【b】ドイツ文学科「開講科目担当表」所載の「学科科目C群(選択科目)」(「その他」を除く)

【c】文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く。また、各科目が設定している対象年次に適い、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る)、実習を除く課程科目、サマーセッション科目、学科が指定した全学共通科目および言語教育研究センター開講科目(別表1)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。

④ 卒業論文について

(1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。

留学などにより、春学期に卒業論文1、同じ年度の秋学期に卒業論文2という原則どおりに履修できない学生は履修登録前に学科長の承認を受けること。

(2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb 8単位以上、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年(留学の1年間を含む)での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。また、ドイツ語既習者が代替科目として文献演習を履修した場合については別途定める。該当する者は卒業論文の履修登録の前に、学科長に相談のこと。

(3) 卒業論文1の評価には、P(合格)・X(不合格)を使用する。

(4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。

(5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。

(6) 上記、Loyolaでの履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。例年3月末に行われる4年次生対象学科別ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。

(7) 装丁について

【a】規格 A4判横書き

【b】綴じ方 My Sophiaに掲示する。

i 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。

(8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。

【a】 期間 2025年12月8日（月）～12日（金）

【b】 場所 My Sophiaに掲示する。

【c】 時間 My Sophiaに掲示する。

【d】 部数 1部

(9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止(W)した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 語学科目について

英語は、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については「語学科目」のページを参照。

⑥ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。



注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはい出来ない。



注2) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計 (単位)
春	秋	年間	-									
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196



春：春学期・1Q・2Q科目、秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧[ガイド・資料編]を参照すること。

分野別(アルファベット)	分野名(英語)	分野名(日本語)
AEU	AREA STUDIES(EUROPE)	地域研究(ヨーロッパ)
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS(GERMAN)	言語学(ドイツ語)

㊦ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」の項を参照すること。

㊧ 大学院入学前科目履修制度

4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科ドイツ文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

3-3. 履修上の注意【22年次生以前】

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

☐ <ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ia・Ibおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。
2年次	ドイツ語IIa・IIbおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。
3年次	ドイツ語IIa・IIbを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。

② <学科必修科目> について

(1) ドイツ語Ia・Ibおよびドイツ語IIa・IIbについて

- 【a】ドイツ語Ia・Ibの成績は、3名の担当者の合議により、春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。
- 【b】ドイツ語Iaの6単位を修得しなければ、ドイツ語Ibを履修することはできない。また当該年度において、ドイツ語Ibの単位を修得できなかった者は、翌年度以降の秋学期に、学科が指定するクラスでドイツ語Ibを再履修しなければならない。その場合、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Iaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるIaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のIaについては履修登録および単位修得はできない）。
- 【c】ドイツ語Ia・Ibを修得しなければ、ドイツ語IIa・IIbを履修することはできない。
- 【d】ドイツ語IIa・IIbの成績は、3名の担当者により、春学期・秋学期各2単位ずつ、計6科目が別個に評価される。
- 【e】ドイツ語IIa・IIbの単位の一部または全部を修得できなかった者は、翌年度以降に学科が指定するクラスで、単位を修得できなかったドイツ語IIa・IIbを再履修しなければならない。（ドイツ語IIbのみ再履修する者は、同じ年度の春学期に開講されるドイツ語IIaにも出席することが望ましい。出席が推奨されるIIaのクラスは学科が指定する。ただし、2度目のIIaについては履修登録および単位修得はできない）。

(2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 【a】1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- 【b】ドイツ語Ia・Ibを未修の者は、ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は、3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は、3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、学科の指示に従うこと。

③ <学科選択必修・選択科目> について

(1) <学科科目A群> について

- 【a】学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- 【b】ドイツ語IIa・IIbを8単位以上修得しなければ、A群(文献演習)を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語IIa・IIbの単位構成については、学科の指示に従うこと。
- 【c】A群(文献演習)は3年次に3科目6単位、4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- 【d】A群(文献演習)は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表

の備考欄に(+)と表示。

【e】A群(文献演習)12単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。

【f】留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について

【a】学科科目B群(ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列・教職科目)は選択必修科目である。

【b】ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上履修しなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また、B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については、学科の指示に従うこと。

【c】学科科目B群からは、合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。

【d】2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。

(3) 〈学科科目C群〉について

〈学科科目C群〉(選択科目)の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目(語学科目を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目〈科目コード620000番台〉を含む)はC群の単位に充当できる。ただし、各科目が設定している対象年次に適い、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

(1) 卒業論文1・2は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文1を、同じ年度の秋学期に卒業論文2を履修する。それぞれの科目は、他の科目と同様、Loyolaで履修登録しなければならない。

留学などにより、春学期に卒業論文1、同じ年度の秋学期に卒業論文2という原則どおりに履修できない学生は履修登録前に学科長の承認を受けること。

(2) 卒業論文1・2は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰa・Ⅰb、ドイツ語Ⅱa・Ⅱb 8単位以上、および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し、在学期間4年(留学の1年間を含む)での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文1・2を履修登録する前に、必ず学科長の承認を受けること。また、ドイツ語既習者が代替科目として文献演習を履修した場合については別途定める。該当する者は卒業論文の履修登録の前に、学科長に相談のこと。

(3) 卒業論文1の評価には、P(合格)・X(不合格)を使用する。

(4) 当該年度の春学期に卒業論文1の単位修得ができなかった場合は、同秋学期の卒業論文2を履修することができない。

(5) 留学等、正当と認められる理由により、4年次に卒業論文1・2の履修ができない場合には、学科の指示に従って履修計画をたてること。

(6) 上記、Loyolaでの履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。例年3月末に行われる4年次生対象学科別ガイダンスにおいて、論文提出に関する注意事項が説明される。

(7) 装丁について

【a】規格 A4判横書き

【b】綴じ方 My Sophiaに掲示する。

 学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。

(8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。

【a】期間 2025年12月8日(月)～12日(金)

【b】場所 My Sophiaに掲示する。

【c】時間 My Sophiaに掲示する。

【d】部数 1部

(9) 所定の手続きにより、卒業論文1・2を履修中止(W)した場合には、学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 語学科目について

英語は、学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため、1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION1・2」に加えて英語の科目を履修し、英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧「語学科目」のページを参照。

⑥ カリキュラムの変更に伴う、新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目	2019年度以降の開講科目
226063 ドイツ語学研究Ⅱ a(ドイツ語科教育法A-1)	226080 ドイツ語科教育法I
226064 ドイツ語学研究Ⅱ b(ドイツ語科教育法A-2)	226801 ドイツ語科教育法Ⅱ
226065 ドイツ語学研究Ⅱ c(ドイツ語科教育法B)	226082 ドイツ語科教育法Ⅲ
226074 ドイツ語学研究Ⅱ d(ドイツ語科教育法C)	226083 ドイツ語科教育法Ⅳ

⑦ 学則第40条について

学則第40条に基づき、連続する2年間に於いて合計32単位以上修得できなかった者は、退学となる。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

i (注1)春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

i (注2)資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計 (単位)
春	秋	年間										
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

i 春：春学期・1Q・2Q科目、秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧[ガイド・資料編]を参照すること。

分野別(アルファベット)	分野名(英語)	分野名(日本語)
AEU	AREA STUDIES(EUROPE)	地域研究(ヨーロッパ)
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学

CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS(GERMAN)	言語学(ドイツ語)
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑩ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」の項を参照すること。

⑪ 大学院入学前科目履修制度

4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科ドイツ文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

4. 開講科目担当表

開講科目担当表 [ドイツ文学科]

学科科目 (必修科目)・・・42単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	外国語	220602	GMN101-17m00	ドイツ語 I a	6	春	高橋 優 大田 浩司 *DUPPEL Mechthild	1	Aクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語 I b	6	秋	高橋 優 大田 浩司 *DUPPEL Mechthild	1	Aクラス
	220602	GMN101-17m00	ドイツ語 I a	6	春	中井 真之 SCHELLETTER Chris 小松原 由理	1	Bクラス	
	220603	GMN102-17m00	ドイツ語 I b	6	秋	中井 真之 SCHELLETTER Chris 小松原 由理	1	Bクラス	
	220702	GMN201-17m00	ドイツ語 II a	2	春	*中村 朝子 *清水 紀子	2	Aクラス	
	220703	GMN202-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	*中村 朝子 *清水 紀子	2	Aクラス	
	220702	GMN201-17m00	ドイツ語 II a	2	春	高橋 優	2	Bクラス	
	220703	GMN202-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	高橋 優	2	Bクラス	
	220802	GMN203-17m00	ドイツ語 II a	2	春	中井 真之 *加藤 恵哉	2	Aクラス	
	220803	GMN204-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	中井 真之 *加藤 恵哉	2	Aクラス	
	220802	GMN203-17m00	ドイツ語 II a	2	春	大田 浩司	2	Bクラス	
	220803	GMN204-17m00	ドイツ語 II b	2	秋	大田 浩司	2	Bクラス	
	220902	GMN205-17g00	ドイツ語 II a	2	春	ZEMSAUER Christian	2	○ Aクラス	
	220903	GMN206-17g00	ドイツ語 II b	2	秋	ZEMSAUER Christian	2	○ Aクラス	
	220902	GMN205-17g00	ドイツ語 II a	2	春	*RENDLER Roman *MEYER Thomas	2	○ Bクラス	
	220903	GMN206-17g00	ドイツ語 II b	2	秋	*RENDLER Roman *MEYER Thomas	2	○ Bクラス	
	220951	GMN207-17g00	ドイツ語 II b (在外履修)	6	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可 注1
	220109	GLT101-17j00	ドイツ文学入門1	2	春	中井 真之	1		
	220110	GLT102-17j00	ドイツ文学入門2	2	秋	小松原 由理	1		
	220410	GLT201-17m00	ドイツ文学研究基礎1	2	春	小松原 由理	2		
	220411	GLT202-17m00	ドイツ文学研究基礎2	2	秋	中井 真之	2		
	220413	GLT203-17g00	ドイツ文学研究基礎2 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可 注1
	220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	SCHELLETTER Chris	3	○	Aクラス
	220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	ZEMSAUER Christian	3	○	Bクラス
	220414	GMN302-17g00	ドイツ現代文化論 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可 注1
	220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史1	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	○	
	220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史2	2	秋	SCHELLETTER Chris	3・4	○	
	220501	GRP401-17m00	卒業論文1	2	春	ドイツ文学科教員	4		15年次生以降対象、旧「卒業論文」
	220502	GRP402-17m00	卒業論文2	2	秋	ドイツ文学科教員	4		15年次生以降対象、旧「卒業論文」

注1 「ドイツ語 II b (在外履修)」(6単位)、「ドイツ文学研究基礎2 (在外履修)」(2単位)、「ドイツ現代文化論 (在外履修)」(2単位)は、ハインリヒ・ハイネ (デュッセルドルフ) 大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し、本学科において単位認定を受けることによって、計10単位が一括して単位換算される。

学科科目 A群・B群 (選択必修科目)・・・22年次生以前 28単位、23年次生以降 22単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択必修科目	A群	224404	GLT301-17m00	文献演習1a	2	春	高橋 優	3・4	+	
		224405	GLT302-17m00	文献演習1b	2	秋	高橋 優	3・4	+	
		224504	GLT303-17m00	文献演習2a	2	休講		3・4	+	
		224505	GLT304-17m00	文献演習2b	2	休講		3・4	+	
		224604	GLT305-17g00	文献演習3a (ドイツ語ネイティブ教員)	2	春	SCHELLETTER Chris	3・4	○	+
		224605	GLT306-17g00	文献演習3b (ドイツ語ネイティブ教員)	2	秋	SCHELLETTER Chris	3・4	+	

学 科 目 B 群	224705	GLT307-17g00	文献演習4a (ドイツ語ネイティブ 教員)	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	○	+	
	224706	GLT308-17g00	文献演習4b (ドイツ語ネイティブ 教員)	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	○	+	
	224806	GLT309-17m00	文献演習5a	2	春	小松原 由理	3・4		+	
	224807	GLT310-17m00	文献演習5b	2	秋	小松原 由理	3・4		+	
	224905	GLT311-17m00	文献演習6a	2	春	大田 浩司	3・4		+	
	224906	GLT312-17m00	文献演習6b	2	秋	大田 浩司	3・4		+	
	225004	GLT313-17m00	文献演習7a	2	秋	中井 真之	3・4		+	
	225005	GLT314-17m00	文献演習7b	2	休講		3・4		+	
	(1) ドイツ文学研究系列									
	226015	GLT327-17g00	ドイツ文学研究 I a-1	1	3Q	ZEMSAUER Christian	3・4	○	+	
	226016	GLT328-17g00	ドイツ文学研究 I a-2	1	4Q	ZEMSAUER Christian	3・4	○	+	
	226002	GLT318-17g00	ドイツ文学研究 I b	2	秋	SHELLETTER Chris	3・4		+	
	226003	GLT319-17m00	ドイツ文学研究 II a	2	休講		3・4		+	
	226017	GLT329-17m00	ドイツ文学研究 II b-1	1	休講		3・4		+	
	226018	GLT330-17m00	ドイツ文学研究 II b-2	1	休講		3・4		+	
	226005	GLT321-17m00	ドイツ文学研究 III a	2	休講		3・4		+	
	226006	GLT322-17m00	ドイツ文学研究 III b	2	休講		3・4		+	
	226007	GLT323-17m00	ドイツ文学研究 IV a	2	春	*佐藤 朋之	3・4		+	
	226008	GLT324-17m00	ドイツ文学研究 IV b	2	休講		3・4		+	
	(2) ドイツ文化研究系列									
	226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究 I a	2	秋	*飯田 道子	3・4		+ [40名] (ドイツ文学科生 優先)	
	226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究 I b	2	休講		3・4		+	
	226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究 II a	2	休講		3・4		+	
	226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究 II b	2	休講		3・4		+	
	226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究 III a	2	春	小松原 由理	3・4		+	
	226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究 III b	2	休講		3・4		+	
	226037	CUI301-17m00	ドイツ文化研究 IV a (日独文化交 流)	2	秋	*DUPPEL Mechthild	3・4	○	+ [30名] (Loyolaで選抜す る。ドイツ文学科生優先)	
	226038	AEU301-17m00	ドイツ文化研究 IV b	2	秋	*加藤 恵哉	3・4		+	
	(3) ドイツ語学研究系列									
	226061	LGG301-17m00	ドイツ語学研究 I a	2	春	SHELLETTER Chris	3・4		+ [25名] (Loyolaで選抜す る。ドイツ文学科生優先)	
	226062	LGG302-17m00	ドイツ語学研究 I b	2	秋	SHELLETTER Chris	3・4	○	+	
	226071	CUI302-17g00	ドイツ語学研究 III a (異文化間コ ミュニケーション1)	2	春	*小田 謙爾	2~4	○	外国語学部「異文化間コ ミュニケーション1」との合 併科目	
	226067	LGG303-17m00	ドイツ語学研究 III b (ドイツ語通訳 入門A)	2	休講		3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳 入門A」との併科科目	
	226068	LGG304-17m00	ドイツ語学研究 III c (ドイツ語通訳 入門B)	2	春	*牧 美郷	3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳 入門B」との併科科目	
	226075	LGG307-17g00	ドイツ語学研究 IV a-1	1	休講		3・4		+	
	226076	LGG308-17g00	ドイツ語学研究 IV a-2	1	休講		3・4		+	
	226070	LGG306-17g00	ドイツ語学研究 IV b	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	○	+	
	(4) 教職科目									
	226080	TCP301-17m00	ドイツ語科教育法 I	2	春	高橋 亮介	2~4		ドイツ語学科「ドイツ語科 教育法A-1」との併科科目	
	226081	TCP302-17m00	ドイツ語科教育法 II	2	秋	高橋 亮介	2~4		ドイツ語学科「ドイツ語科 教育法A-2」との併科科目	
	226082	TCP303-17g00	ドイツ語科教育法 III	2	休講		2~4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科 教育法B」との併科科目	
	226083	TCP304-17g00	ドイツ語科教育法 IV	2	秋	LIPSKY Angela	2~4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科 教育法C」との併科科目	

学科科目C群(選択科目)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考		
選択科目C群	他学科開講科目 注1	970712	THE329-91j00	キリスト教文学 I	2		2~4	(他)	神学部		
		970713	THE330-91j00	キリスト教文学 II	2		2~4	(他)	神学部		
		127206	PHL329-11j00	美学 I	2		3・4	(他)	哲学科		
		127207	PHL330-11j00	美学 II	2		3・4	(他)	哲学科		
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4		1	(他)	哲学科		
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4		2	(他)	哲学科		
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4		2	(他)	哲学科		
		128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1		3・4	(他)	哲学科		
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1		3・4	(他)	哲学科		
		127905	PHL335-11j00	芸術学 I	2		3・4	(他)	哲学科		
		127906	PHL336-11j00	芸術学 II	2		3・4	(他)	哲学科		
		170530	HST315-14m00	歴史学特講 (西洋中世史)	2		2~4	(他)	史学科		
		170560	HST318-14m00	歴史学特講 (西洋近代政治社会史)	2		2~4	(他)	史学科		
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2		2~4	(他)	史学科		
		558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2		2~4	(他)	外国語学部		
		530530	LGG401-50j00	演習 (語の意味と語法) 1	2		3・4	(他)	外国語学部		
		530540	LGG402-50j00	演習 (語の意味と語法) 2	2		3・4	(他)	外国語学部		
		530570	LGG403-50g00	演習 (応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 1	2		3・4	(他)	外国語学部		
		530580	LGG404-50g00	演習 (応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 2	2		3・4	(他)	外国語学部		
		532025	AEU101-52j00	ドイツ語圏研究A	2		1	(他)	外国語学部ドイツ語		
		532026	AEU102-52j00	ドイツ語圏研究B	2		1	(他)	外国語学部ドイツ語		
		532027	AEU103-52j00	ドイツ語圏研究C	2		2	(他)	外国語学部ドイツ語		
		532028	AEU104-52j00	ドイツ語圏研究D	2		2	(他)	外国語学部ドイツ語		
		690336	LGG307-50j00	独日翻訳入門	2		2~4	(他)	外国語学部		
		537207	AEU409-50m00	演習 (自独社会研究) 1	2		3・4	(他)	外国語学部		
		537208	AEU410-50m00	演習 (自独社会研究) 2	2		3・4	(他)	外国語学部		
		537217	AEU438-50j00	演習 (日本とヨーロッパの政治) 1	2		3・4	(他)	外国語学部		
		537218	AEU439-50j00	演習 (日本とヨーロッパの政治) 2	2		3・4	(他)	外国語学部		
		537509	AEU311-50m00	ドイツ語圏の社会と言語	2		2~4	(他)	外国語学部		
		537511	AEU312-50j00	ヨーロッパの社会と言語A	2		2~4	(他)	外国語学部		
		537919	AEU313-50j00	ヨーロッパ政治経済論	2		2~4	(他)	外国語学部		
		538204	AEU415-50j00	演習 (ドイツ思想) 1	2		3・4	(他)	外国語学部		
		538205	AEU416-50j00	演習 (ドイツ思想) 2	2		3・4	(他)	外国語学部		
		538308	AEU314-50j00	EU-法と社会	2		2~4	(他)	外国語学部		
		538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2		2~4	(他)	外国語学部		
		538702	LNG320-50g00	異文化間コミュニケーション2	2		2~4	(他)	外国語学部		
		690335	AEU211-50j00	ヨーロッパ思想入門	2		1~4	(他)	外国語学部		
		538706	AEU317-50m00	スイス社会事情	2		2~4	(他)	外国語学部		
		539301	LGG305-50j00	ドイツ文法	2		2~4	(他)	外国語学部		
		539302	AEU318-50j00	ドイツ近現代史	2		2~4	(他)	外国語学部		
		539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2		2~4	(他)	外国語学部		
		539304	AEU320-50m00	自独経済比較研究	2		2~4	(他)	外国語学部		
		539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2		2~4	(他)	外国語学部		
		539307	AEU323-50j00	ドイツ政治研究	2		2~4	(他)	外国語学部		
		その他		文学部横断型人文学プログラム			「文学部横断型人文学プログラム」の項を参照すること				注2
				他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)・サマーセッション科目			各開講科目担当表を参照				
				全学共通科目・言語教育研究センター開講科目のうち、選択科目に充当できるものについては、別表1を参照すること。							

注1 本学科の推薦する他学科開講科目。

注2 22年次生以前は、24単位まで選択科目に算入可。23年次生以降は、20単位まで選択科目に算入可。

注3 履修年次は開講元の定めた年次である。当該科目を履修する際は、履修が可能かどうか、担当教員に確認すること。

別表1：学科科目C群（選択科目）に算入できる全学共通選択科目および言語教育研究センター開講科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講元
GSP21120	ENG213-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	2	(他) 全学共通科目
GSP21130	ENG214-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	2	(他) 全学共通科目
GSP21140	ENG215-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	2	(他) 全学共通科目
GSP21150	ENG216-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	2	(他) 全学共通科目
GSP21260	ENG227-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	2	(他) 全学共通科目
GSP21270	ENG228-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	2	(他) 全学共通科目
GSP21280	ENG229-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	2	(他) 全学共通科目
GSP21290	ENG230-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	2	(他) 全学共通科目
GSP21300	ENG231-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	2	(他) 全学共通科目
GSP21310	ENG232-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	2	(他) 全学共通科目
GSP21320	ENG233-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	2	(他) 全学共通科目
GSP21330	ENG234-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	2	(他) 全学共通科目
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2	(他) 言語教育研究センター
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2	(他) 言語教育研究センター
GSP21000	ENG201_02e00	LITERATURE IN ENGLISH A1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21010	ENG202_02e00	LITERATURE IN ENGLISH B1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21020	ENG203_02e00	LITERATURE IN ENGLISH A2	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21030	ENG204_02e00	LITERATURE IN ENGLISH B2	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21040	ENG205_02e00	HISTORY IN ENGLISH A1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21050	ENG206_02e00	HISTORY IN ENGLISH B1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21070	ENG208_02e00	HISTORY IN ENGLISH B2	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21080	ENG209_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21090	ENG210_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21100	ENG211_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21110	ENG212_02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21400	ENG241_02e00	JAPANOLGY (HISTORY) A1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21360	ENG237_02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) A1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21370	ENG238_02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) B1	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21380	ENG239_02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) A2	2	(他) 全学共通科目 注4
GSP21390	ENG240_02e00	JAPANOLGY (LITERATURE) B2	2	(他) 全学共通科目 注4

注4 23年次生以降はC群に算入可能。22年次生以前が履修した場合、全学共通科目（選択科目）へ算入される。

フランス文学科

フランス文学科

📄 フランス文学科について

📄 1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

📄 2. 標準配当表

📄 3. 履修上の注意

📄 4. 開講科目担当表

フランス文学科について

〔教育研究上の目的〕

読む・書く・聞く・話すという4つのフランス語運用能力を総合的に習得させるとともに、文学を中心に、フランス文化に関する深い教養を身につけさせること

〔人材養成の目的〕

高度なフランス語運用能力とフランス文化に関する教養を備え、複眼的思考と異質なものへの寛容さを身につけた、国際的な場でも活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、フランス語の修得、及びフランス語圏の文学を中心に、様々な文化・社会事象の学習を通じて、複眼的思考や批判的精神や創造性を備えた人材の養成を目的として、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. 文学や芸術・文化に対する関心と理解力
2. 仕事や研究や社会貢献に役立つフランス語運用能力
3. 情報や知識を能動的に獲得し、それを客観的かつ多角的に分析する思考力
4. 自分の意見や研究の成果を、口頭や文書で的確に構成する力と、わかりやすく伝える表現力
5. 自発的に課題を見出し、解決してゆくための総合的な力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、入学から卒業まで、専任教員が継続的に学生の知的成長に寄り添い、ひとりひとりの個性を尊重しながらその能力を伸ばしてゆくことができるよう、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次のフランス語教育においては、小人数のクラス編成により、読む・聞く・書く・話す能力をバランスよく養成する。また人文学研究に必要な知識や方法論と、口頭発表や論文作成に必要な技術やアカデミック・リテラシーを身につけさせる。
2. 3・4年次には、文学テキストの精読や文学研究に加え、高度な実践的フランス語運用能力を修得するための科目や、美術、舞台芸術、映画、思想、社会など、様々な領域に関わる科目を開講し、個々の学生が自らの関心に応じて、文化・社会事象を探究できる力を養成する。
3. 卒業論文を必修科目として、4年間に修得したあらゆる知識や分析力を総合的に活用させる。
4. 4年間の学習における教育目標の一貫性、および教育プログラムの継続性と発展性を重視する。またいずれの段階においても、一方的な知識伝達に終始することなく、学生の資料収集能力や読解力、表現力、協調性をのばすための実践的な教育を重視する。

5. 高度なフランス語力とフランス及びフランス語圏の文化や社会に関する知識を身に着け、英語・日本語以外の言語による情報の収集と発信、及び異文化社会間の相互理解や協力関係の深まりに寄与する人材を育成する。

1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

22年次生以降（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 8単位 [キリスト教人間学、身体知、思考と表現、データサイエンス、課題認識]
- ・ 選択必修 6単位 [キリスト教人間学2単位、高学年向け科目4単位]
- ・ 選択 12単位

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- ・ 学科専門科目（必修 42単位、選択必修 22単位、選択 30単位）

21年次生以前（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 2単位 [ウェルネスと身体 2単位]
- ・ 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
- ・ 選択 20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- ・ 学科専門科目（必修 42単位、選択必修 22単位、選択 30単位）

2. 標準配当表

〔フランス文学科〕標準配当表

22年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリベラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える	2							
	選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2			
	選択 (12単位)					高学年向け科目		4
		※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される						

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	専門基礎 フランス語A	12	専門基礎 フランス語B	6	特修 フランス語 I	2	卒業論文 I	1
		フランス文学史A	2	専門基礎 フランス語C	6	特修 フランス語 II	2	卒業論文 II	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習	2
		選択必修 (22単位)							
				「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列	{	フランス文学研究1~7 文献演習A 文献演習B	4 4 6
				語学研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					4
			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					2	
	選択 (30単位)		①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文プログラム、他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目、サマーセッション科目、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					30	

〔フランス文学科〕標準配当表

21年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (42単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ	2	卒業論文Ⅰ	1
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6	特修フランス語Ⅱ	2	卒業論文Ⅱ	3
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	2 2			卒業論文演習	2
	選択必修 (22単位)			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列	{	フランス文学研究1~7 文献演習A 文献演習B	4 4 6
								語学研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)	4
選択 (30単位)							フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)	2	
							①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目、サマーセッション科目、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。	30	

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語A-1・2は、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2は2年次に履修しなければならない。
- (2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B-1、C-1を履修することはできない。
- (4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ、特修フランス語I・IIを履修することはできない。
- (5) 専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2、C-1・2および特修フランス語I・IIは、指定されたクラスを受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (6) 選択必修科目22単位は、「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」から2単位、フランス文学研究1～7から4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている必修科目・選択必修科目については、以下の範囲でのみ履修を認める。
 - 【a】専門基礎フランス語A-1・2、B-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - 【b】専門基礎フランス語A-1・2、C-1・2の単位をすべて修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語I・II、フランス文学研究1～7、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - 【c】専門基礎フランス語A-1・2のみ、あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか、あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究1～7、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの余剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③文学部横断型人文学プログラム、他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、サマーセッション科目を含む）、学科が指定した全学共通選択科目および英語選択科目で充当することができる。ただし、③で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習を履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2および特修フランス語I・IIを修得しなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語I・IIが未履修でも、専門基礎フランス語B-1・2、C-1・2をすべて修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習は必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - 【a】卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習も同時に履修中止する。
ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習のみ履修を継続することも認める。
 - 【b】卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習のみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習の単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

(1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に+印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし、他学科開講科目については、開講元の規定に従う。

(2) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。

ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

(1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。

(2) 原則として「卒業論文Ⅰ」（1単位）は春学期に、「卒業論文Ⅱ」（3単位）は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには、「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし、留学から戻った学生が当該年度内の卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は、学科長の許可により、2科目の同時履修が認められることがある。そのためには、留学先への出発前に必ず学科長に相談し、留学中も卒業論文の計画を十分に進めておくことが必要である。

(3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）、X（不合格）を使用する。

(4) 3年次の1月に開催される卒業論文ガイダンスに必ず出席すること。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。そして年度初の4年次生学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなければならない。

(5) 書式について

【ア】規格：A4判横書き

【イ】ファイル：PDF（推奨）またはWord

【ウ】サイズ：20Mバイト以内

i サイズが20Mバイトに収まるか早めに確認し、収まらない場合は、指導教員の指示に従うこと。

【エ】その他：フランス文学科「卒業論文作成の手引き」に記載の執筆要項に従うこと。不明の点は早めに指導教員に相談する。

(6) 提出要領は下記のとおりである。

【ア】期間：2025年12月8日（月）～12日（金）

【イ】場所：My Sophiaに掲示する。

【ウ】時間：My Sophiaに掲示する。

(7) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

! 注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

! 注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

1年次	2年次	3年次	4年次	合計 (単位)

春	秋	年間	-									
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

i 春：春学期・1Q・2Q科目、秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧 [ガイド・資料編] を参照すること。

分野名 (アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
AEU	AREA STUDIES (EUROPE)	地域研究 (ヨーロッパ)
ART	ART HISTORY/VISUAL CULTURE	美術史
CUL	CULTURE	文化
FLT	FRENCH LITERATURE	フランス文学
FRN	FRENCH	フランス語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LGF	LINGUISTICS (FRENCH)	言語学 (フランス語)

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」のページを参照すること。

4. 開講科目担当表

開講科目担当表[フランス文学科]

学科科目(必修科目)・・・42単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必 修 科 目	240605	FRN101-18m00	専門基礎フランス語A-1	6	春	PEYRON Bruno DESPREZ Michaël 根木 昭英 *LEMOINE Fabien *猪口 好彦	1		Aクラス
						*MANNECHET Florine 博多 かおる *LEMOINE Fabien *猪口 好彦	1		Bクラス
	240606	FRN102-18m00	専門基礎フランス語A-2	6	秋	PEYRON Bruno DESPREZ Michaël 根木 昭英 *LEMOINE Fabien *猪口 好彦	1		Aクラス
						*MANNECHET Florine 博多 かおる *LEMOINE Fabien *猪口 好彦	1		Bクラス
	240702	FRN203-18m00	専門基礎フランス語B-1	3	春	森田 直子 福田 耕介	2		Aクラス
						福田 耕介 博多 かおる	2		Bクラス
	240703	FRN204-18m00	専門基礎フランス語B-2	3	秋	福田 耕介 博多 かおる	2		Aクラス
						森田 直子 福田 耕介	2		Bクラス
	240802	FRN205-18m00	専門基礎フランス語C-1	3	春	PEYRON Bruno *LAMOREUX Marc	2		Aクラス
						DESPREZ Michaël *LAMOREUX Marc	2		Bクラス
	240803	FRN206-18m00	専門基礎フランス語C-2	3	秋	PEYRON Bruno *LAMOREUX Marc	2		Aクラス
						DESPREZ Michaël *LAMOREUX Marc	2		Bクラス
	240115	FRN302-18f00	特修フランス語 I A	1	1Q	DESPREZ Michaël	3		Aクラス
						PEYRON Bruno	3		Bクラス
	240116	FRN303-18f00	特修フランス語 I B	1	2Q	DESPREZ Michaël	3		Aクラス
						PEYRON Bruno	3		Bクラス
	240114	FRN301-18f00	特修フランス語 II	2	秋	DESPREZ Michaël	3		Aクラス
						PEYRON Bruno	3		Bクラス
	240111	FLT101-18j00	フランス文学史A	2	春	*小倉 博孝	1		
	240112	FLT102-18j00	フランス文学史B	2	秋	根木 昭英	1		
240120	FLT201-18m00	フランス文学研究入門A	2	春	森田 直子	2			
240121	FLT202-18m00	フランス文学研究入門B	2	秋	福田 耕介	2			
240099	GRP401-18m00	卒業論文演習	2	秋	フランス文学科教員	4			
240104	GRP404-18m00	卒業論文 I	1	春	フランス文学科教員	4			
240104	GRP404-18m00	卒業論文 I	1	秋	フランス文学科教員	4			
240105	GRP405-18m00	卒業論文 II	3	春	フランス文学科教員	4			
240105	GRP405-18m00	卒業論文 II	3	秋	フランス文学科教員	4			

学科科目(選択必修科目)・・・22単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択必修科目	240132	CUL201-18f00	フランスの歴史と文化	2	春	DESPREZ Michaël	2	○	[55名]	
	240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2	秋	PEYRON Bruno	2	○	[55名]	
	240353	FLT301-18m00	フランス文学研究1	2	春	森田 直子	3・4		+	
	240354	FLT302-18m00	フランス文学研究2	2	休講		3・4		+	
	240355	FLT303-18m00	フランス文学研究3	2	秋	博多 かおる	3・4		+	
	240356	FLT304-18m00	フランス文学研究4	2	春	福田 耕介	3・4		+	
	240357	FLT305-18m00	フランス文学研究5	2	休講		3・4		+	
	240358	FLT306-18m00	フランス文学研究6	2	秋	根木 昭英	3・4		+	
	240359	FLT307-18m00	フランス文学研究7	2	休講		3・4		+	
	240501	FLT308-18f00	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	○	+ [35名]	
	240502	FLT309-18f00	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	○	+ [35名]	
	240503	FLT310-18f00	文献演習A3	2	春	*BRANCOURT Vincent	3・4	○	+ [35名]	
	240504	FLT311-18f00	文献演習A4	2	休講		3・4	○	+ [35名]	
	240505	FLT312-18f00	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	○	+ [35名]	
	240506	FLT313-18f00	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	○	+ [35名]	
	240521	FLT314-18m00	文献演習B1	2	春	福田 耕介	3・4		+	
	240522	FLT315-18m00	文献演習B2	2	休講		3・4		+	
	240523	FLT316-18m00	文献演習B3	2	春	博多 かおる	3・4		+	
	240524	FLT317-18m00	文献演習B4	2	休講		3・4		+	
	240525	FLT318-18m00	文献演習B5	2	春	*塩塚 秀一郎	3・4		+	
	240526	FLT319-18m00	文献演習B6	2	秋	*小倉 博孝	3・4		+	
	240527	FLT320-18m00	文献演習B7	2	春	森田 直子	3・4		+	
	240528	FLT321-18m00	文献演習B8	2	秋	森田 直子	3・4		+	
	240529	FLT322-18m00	文献演習B9	2	春	根木 昭英	3・4		+	
	240530	FLT323-18m00	文献演習B10	2	秋	根木 昭英	3・4		+	
	フランス語学 研究系列	247503	LGF301-18m00	フランス語学概説	2	休講		2~4		隔年開講
		247210	FRN304-18m00	和仏翻訳演習 I	2	春	*BRANCOURT Vincent	3・4	○	+
		247211	FRN305-18m00	和仏翻訳演習 II	2	秋	*BRANCOURT Vincent	3・4	○	+
		249407	FRN310-18f00	フランス語論文演習	2	春	PEYRON Bruno	3・4	○	[30名]
		249503	FRN311-18m00	実用フランス語演習	2	春	根木 昭英	3・4		+隔年開講
		247414	FRN308-18m00	英仏翻訳演習 I	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	○	+
		247415	FRN309-18m00	英仏翻訳演習 II	2	休講		3・4	○	+
		247305	FRN306-18m00	仏和通訳演習 I	2	春	*岡本 和子	3・4		+ [30名]
247306		FRN307-18m00	仏和通訳演習 II	2	秋	*岡本 和子	3・4		+ [30名]	
フランス 文化 研究系列		247720	ART301-18j00	フランス美術論 I	2	休講		2~4		隔年開講 [120名]
		247721	ART302-18j00	フランス美術論 II	2	秋	森田 直子	2~4		隔年開講 [120名]
		247732	CUL303-18j00	舞台芸術論 I	2	休講		2~4		隔年開講 [120名]
		247733	CUL304-18j00	舞台芸術論 II	2	春	博多 かおる	2~4		隔年開講 [120名]
		247705	CUL301-18j00	フランス映画論 I	2	休講		2~4		[120名]
	247706	CUL302-18j00	フランス映画論 II	2	秋	*古賀 太	2~4		[120名]	
	247711	AEU301-18j00	現代フランス社会論	2	休講		3・4		[50名]	
	690193	ART301-50j00	フランス美術史特論	2					(他) 外国語学部	
	970745	THE231-91j00	キリスト教の美術 I	2					(他) 神学部	
	970746	THE232-91j00	キリスト教の美術 II	2					(他) 神学部	

学科科目(選択科目)・・・30単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
他学科 開講科目	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2					(他) フランス語学科
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2					(他) フランス語学科
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2					(他) フランス語学科
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2					(他) フランス語学科
	170540	HST316-14m00	歴史学特講 (フランス史の諸問題)	2					(他) 史学科
	174004	ART303-14j00	西洋美術史	2					(他) 史学科
	333613	JUR315-30j00	フランス法	2					(他) 法学部
	970712	THE329-91j00	キリスト教文学 I	2					(他) 神学部
	970713	THE330-91j00	キリスト教文学 II	2					(他) 神学部
			フランス語学科開講科目			詳細は別表1を参照			(他) フランス語学科
		外国語学部開講科目			研究コース開講科目のうち、フランス語学、フランス語圏関係科目、詳細は別表1を参照			(他) 外国語学部	

その他	文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」の項を参照すること			20単位まで選択科目に算入可
	他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・サマーセッション科目（別途費用がかかる）	各開講科目担当表を参照			
	全学共通科目	基盤教育センター開講の全学共通選択科目のうち、学科が指定したもの、詳細は別表2を参照			
	英語選択科目	言語教育研究センター開講の英語選択科目のうち、学科が指定したもの、詳細は別表2を参照			

既習者用フランス語

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	542507	FRN319-53m00	既習者用フランス語A-1	1	春	MONFORT Brieuc	1~4	+	(他) フランス語学科
	542508	FRN320-53m00	既習者用フランス語A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	1~4	+	(他) フランス語学科
	542509	FRN321-53m00	既習者用フランス語B-1	1	春	COUCHOT Hervé	1~4	+	(他) フランス語学科
	542510	FRN322-53m00	既習者用フランス語B-2	1	秋	COUCHOT Hervé	1~4	+	(他) フランス語学科
	240607	FRN321-18m00	既習者用フランス語C-1	1	春	根木 昭英	1~4	+	
	240608	FRN322-18m00	既習者用フランス語C-2	1	秋	森田 直子	1~4	+	

別表1: 学科科目(選択科目)に算入できるフランス語学科開講科目および外国語学部開講科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備 考
542425	FRN301-53m00	表現演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542426	FRN302-53m00	表現演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542427	FRN303-53m00	表現演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542428	FRN304-53m00	表現演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542429	FRN305-53m00	表現演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542430	FRN306-53m00	表現演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542431	FRN307-53m00	聴解演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542432	FRN308-53m00	聴解演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542433	FRN309-53m00	聴解演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542434	FRN310-53m00	聴解演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542435	FRN311-53m00	聴解演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542436	FRN312-53m00	聴解演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542437	FRN313-53m00	講読演習Ⅲ A-1	1					(他) フランス語学科
542438	FRN314-53m00	講読演習Ⅲ A-2	1					(他) フランス語学科
542439	FRN315-53m00	講読演習Ⅲ B-1	1					(他) フランス語学科
542440	FRN316-53m00	講読演習Ⅲ B-2	1					(他) フランス語学科
542441	FRN317-53m00	講読演習Ⅲ C-1	1					(他) フランス語学科
542442	FRN318-53m00	講読演習Ⅲ C-2	1					(他) フランス語学科
542452	FRN402-53m00	総合演習Ⅳ A-1	1					(他) フランス語学科
542453	FRN403-53m00	総合演習Ⅳ A-2	1					(他) フランス語学科
542454	FRN404-53m00	総合演習Ⅳ B-1	1					(他) フランス語学科
542455	FRN405-53m00	総合演習Ⅳ B-2	1					(他) フランス語学科
542456	FRN406-53m00	総合演習Ⅳ C-1	1					(他) フランス語学科
542451	FRN401-53m00	特別演習S S-1	1					(他) フランス語学科
542458	FRN408-53m00	特別演習S S-2	1					(他) フランス語学科
690369	AEU366-50j00	フランス革命史研究	2					(他) フランス語学科
690370	AEU367-50j00	フランス語圏の歴史研究	2					(他) フランス語学科
547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2					(他) 外国語学部
547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2					(他) 外国語学部
548273	AEU328-50f00	フランス哲学の会話	2					(他) 外国語学部
548587	LGF301-50f00	フランス語学の諸問題A	2					(他) 外国語学部
548588	LGF302-50f00	フランス語学の諸問題B	2					(他) 外国語学部
548589	LGF303-50f00	フランス語学の諸問題C	2					(他) 外国語学部
549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2					(他) 外国語学部
549415	ARS302-50m00	北アフリカ社会開発論	2					(他) 外国語学部
549417	AEU336-50j00	福祉国家とジェンダー	2					(他) 外国語学部
690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2					(他) 外国語学部
690194	POL301-50m00	フランス国際関係論	2					(他) 外国語学部
690359	AEU364-50f00	グローバル化とフランス企業	2					(他) 外国語学部

*フランス語学科開講の上記「総合フランス語科目」は、人数に余裕のある場合に限って、フランス文学科3・4年次生の履修が認められる。

別表2：学科科目（選択科目）に算入できる全学共通選択科目および英語選択科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備 考
GSP21000	ENG201-02e00	LITERATURE IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21010	ENG202-02e00	LITERATURE IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21020	ENG203-02e00	LITERATURE IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21030	ENG204-02e00	LITERATURE IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21040	ENG205-02e00	HISTORY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21050	ENG206-02e00	HISTORY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21070	ENG208-02e00	HISTORY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21080	ENG209-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21090	ENG210-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21100	ENG211-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21110	ENG212-02e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21120	ENG213-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21130	ENG214-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21140	ENG215-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21150	ENG216-02e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21220	ENG223-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH	2					(他) 全学共通科目
GSP21230	ENG224-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH	2					(他) 全学共通科目
GSP21240	ENG225-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH	2					(他) 全学共通科目
GSP21250	ENG226-02e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH	2					(他) 全学共通科目
GSP21260	ENG227-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21270	ENG228-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21280	ENG229-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21290	ENG230-02e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21300	ENG231-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21310	ENG232-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21320	ENG233-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21330	ENG234-02e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21400	ENG241-02e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21360	ENG237-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21370	ENG238-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21380	ENG239-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21390	ENG240-02e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B2	2					(他) 全学共通科目
GSP21420	ENG243-02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A1	2					(他) 全学共通科目
GSP21430	ENG244-02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B1	2					(他) 全学共通科目
GSP21440	ENG245-02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A2	2					(他) 全学共通科目
GSP21450	ENG246-02e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B2	2					(他) 全学共通科目
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター
854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2					(他) 言語教育研究センター
854909	ENG120-01e00	CRITICAL THINKING THROUGH BUSINESS ENGLISH	2					(他) 言語教育研究センター
854910	ENG220-01e00	CRITICAL THINKING THROUGH BUSINESS ENGLISH	2					(他) 言語教育研究センター
854901	ENG121-01e00	CRITICAL THINKING AND	2					(他) 言語教育研究センター
854902	ENG221-01e00	CRITICAL THINKING AND	2					(他) 言語教育研究センター
854899	ENG122-01e00	CRITICAL THINKING AND BUSINESSCOMMUNICATION	2					(他) 言語教育研究センター
854900	ENG222-01e00	CRITICAL THINKING AND BUSINESSCOMMUNICATION	2					(他) 言語教育研究センター
854907	ENG123-01e00	CRITICAL THINKING IN NEGOTIATIONS	2					(他) 言語教育研究センター
854908	ENG223-01e00	CRITICAL THINKING IN NEGOTIATIONS	2					(他) 言語教育研究センター
854903	ENG124-01e00	CRITICAL THINKING AND SOCIAL COMMUNICATION	2					(他) 言語教育研究センター
854904	ENG224-01e00	CRITICAL THINKING AND SOCIAL COMMUNICATION	2					(他) 言語教育研究センター
854897	ENG125-01e00	CRITICAL THINKING AND ACADEMIC WRITING	2					(他) 言語教育研究センター
854898	ENG225-01e00	CRITICAL THINKING AND ACADEMIC WRITING	2					(他) 言語教育研究センター
854893	ENG126-01e00	CRITICAL ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	2					(他) 言語教育研究センター

854894	ENG226-01e00	CRITICAL ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	2					(他) 言語教育研究センター
854895	ENG127-01e00	CRITICAL ACADEMIC READING AND DISCUSSION	2					(他) 言語教育研究センター
854896	ENG227-01e00	CRITICAL ACADEMIC READING AND DISCUSSION	2					(他) 言語教育研究センター
854906	ENG228-01e00	CRITICAL THINKING IN ACADEMIC SPEAKING	2					(他) 言語教育研究センター
854905	ENG128-01e00	CRITICAL THINKING AND SPEAKING FOUNDATIONS	2					(他) 言語教育研究センター

* 履修にあたっては履修要覧の「全学共通科目」および「語学科目」のページをよく読むこと。

新聞学科

新聞学科

📁 新聞学科について

📁 1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

📁 2. 標準配当表

📁 3. 履修上の注意

📁 4. 開講科目担当表

新聞学科について

〔教育研究上の目的〕

ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション全般を対象に、その社会的役割や機能、影響過程など、報道やメディアに関わる諸問題を幅広く考察すること

〔人材養成の目的〕

社会人に必要なコミュニケーションに関する教養を備え、高度なコミュニケーション能力とメディア・リテラシーを身につけた人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけたものと認め、学位を授与します。

1. ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション、情報といった諸領域を対象としたこれまでの学問的蓄積と、それらを踏まえた実践的な調査能力、分析力、批判力、構成力、表現能力
2. 「理論と実践」の両面からバランスよく学び、ジャーナリズムの現場やメディア・コミュニケーション、情報などを扱う分野で活躍するための能力
3. 情報化が進む現代社会を、よりよく生きるための高度なコミュニケーション能力とメディアリテラシー

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. ジャーナリズム、メディア・コミュニケーション、情報に関する諸領域を、理論的アプローチ、メディア別のアプローチ、国際的なアプローチ、現実的な諸問題の分析アプローチから学ばせる。
2. 上記カリキュラムと並行して、その表現力、検証力、批判力などの能力の向上に向けた実践的アプローチもバランスよく扱うことで、「理論に偏せず、実践にも偏らない幅広い教育」を実現する。
3. 全ての学生が、専任教員が担当する個別の演習を履修し、小人数教育のなかで、批判的な見方や研究・分析の能力、倫理を醸成する。
4. 4年間で修得した知識、分析力、技能の集大成として、専任教員の個別指導の下で卒業論文を課す。

1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

24年次生以降（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 8単位 [キリスト教人間学、身体知、思考と表現、データサイエンス、課題認識]
- ・ 選択必修 6単位 [キリスト教人間学2単位、高学年向け科目4単位]
- ・ 選択 12単位

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- ・ 語学科目（選択必修） 8単位
- ・ 学科専門科目（必修 14単位、選択必修 46単位、選択 26単位）

22,23年次生以降（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 8単位 [キリスト教人間学、身体知、思考と表現、データサイエンス、課題認識]
- ・ 選択必修 6単位 [キリスト教人間学2単位、高学年向け科目4単位]
- ・ 選択 12単位

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- ・ 語学科目（選択必修） 8単位
- ・ 学科専門科目（必修 14単位、選択必修 44単位、選択 28単位）

21年次生（合計124単位）

全学共通科目 26単位

- ・ 必修 2単位 [ウェルネスと身体 2単位]
- ・ 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
- ・ 選択 20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目 4単位

- ・ 必修 4単位

学科科目 94単位

- 語学科目（選択必修） 8単位
- 学科専門科目（必修 14単位、選択必修 44単位、選択 28単位）

17～20年次生（合計124単位）**全学共通科目 26単位**

- 必修 2単位 [ウェルネスと身体 2単位]
- 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
- 選択 20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目 4単位

- 必修 4単位

学科科目 94単位

- 語学科目（選択必修） 8単位
- 学科専門科目（必修 42単位、選択必修 16単位、選択 28単位）

2. 標準配当表

[新聞学科] 標準配当表

24年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリバラルアーツ	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)			キリスト教人間学	2				
選択 (12単位)					高学年向け科目		4	
			※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される					

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)			8				
		必修 (14単位)	コミュニケーション論 I	2	演習 II a	1	演習 III a	1	演習 IV a
	演習 I (メディアリサーチ)		2	演習 II b	1	演習 III b	1	演習 IV b	1
	選択必修 (46単位)	コース共通科目群							28
				学科科目 A群					4
			学科科目 B群- I					4	
選択 (26単位)			学科科目 B群- II					2	
					学科科目 C群- I			4	
					学科科目 C群- II			4	
		学科科目D群の一部	学科科目 A, B, D群		学科科目 A~D群			26	
	他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目、および選択科目の一部(注2)を除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。								

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

(注2) 「身体知」カテゴリーの実技科目。詳細は「全学共通科目」の開講科目担当表を参照。

[新聞学科] 標準配当表

22, 23年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (8単位)	キリスト教人間学「他者のために、他者とともに」	1					
		身体のリハビリアート	1					
		思考と表現	2					
データサイエンス概論		2						
課題・視座・立場性を考える		2						
選択必修 (6単位)		キリスト教人間学	2			高学年向け科目	4	
選択 (12単位)		※ 1年次は各学期4単位まで履修できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1) ※ 選択必修区分で6単位を超過して修得した単位は選択区分に算入される						

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2					
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目 選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)			8				
		必修 (14単位)	コミュニケーション論I	2	演習IIa	1	演習IIIa	1	演習IVa
	演習I(メディアリサーチ)		2	演習IIb	1	演習IIIb	1	演習IVb	1
	選択必修 (44単位)	コース共通科目群							28
					学科科目 A群				4
					学科科目 B群				4
選択 (28単位)	学科科目D群の一部		学科科目A, B, D群		学科科目 C群-I C群-II		4 4		
	他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目、および選択科目の一部(注2)を除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位の充当することができる。							28	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

(注2) 「身体知」カテゴリーの実技科目。詳細は「全学共通科目」の開講科目担当表を参照。

[新聞学科] 標準配当表

21年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語学科目選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)			8				
	必修 (14単位)	コミュニケーション論I	2	演習IIa	1	演習IIIa	1	演習IVa	1
		演習I(メディアリサーチ)	2	演習IIb	1	演習IIIb	1	演習IVb 卒業論文a 卒業論文b	1 2 2
	選択必修 (44単位)	コース共通科目群							28
					学科科目 A群				4
					学科科目 B群				4
選択 (28単位)	学科科目D群の一部		学科科目A, B, D群		学科科目 C群-I C群-II		4 4		
	他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード62000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)(注2)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位の充当することができる。								

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

(注2) 2022年度からは、必修科目、および選択科目の一部(「身体知」カテゴリーの実技科目。詳細は「全学共通科目」の開講科目担当表を参照)を除く。

[新聞学科] 標準配当表

18～20年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる(17年次生まで) ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)	必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	語科目選択必修 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)			8				
	必修 (42単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(メディアリサーチ) 演習Ⅰ(メディアリテラシー)	各2 2 2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2 各2 各2	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲa 演習Ⅲb	各2 各2 1 1	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳa 演習Ⅳb 卒業論文a 卒業論文b	各2 1 1 2 2
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群			学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ		4 4 4	
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部	学科科目A, B, D群	学科科目	A～D群			28	
	他学部・他学科の学科科目(語学科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)(注2)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。								

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、「語学科目」のページを参照。

(注2) 2022年度からは、必修科目、および選択科目の一部(「身体知」カテゴリーの実技科目。詳細は「全学共通科目」の開講科目担当表を参照)を除く。

3. 履修上の注意

3. 履修上の注意 ▶

- 📄 3-1. 履修上の注意【共通】
- 📄 3-2. 履修上の注意【24年次生以降】
- 📄 3-3. 履修上の注意【21-23年次生】
- 📄 3-4. 履修上の注意【17-20年次生】

3-1. 履修上の注意【共通】

①卒業論文について

- 卒業年度の春学期に「卒業論文a」を、同じ年度の秋学期に「卒業論文b」を履修する。他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。
- 卒論テーマは4月の演習時までに決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2026年2月上旬に卒論面接を実施する。詳しい内容3月下旬の学科ガイダンスで説明する。
- 装丁について
 - ア 規格：A4判横書、原則としてワープロ使用のこと。
 - イ 綴じ方：フラットファイル
 - ウ 2部コピーをとり、表紙にタイトル、氏名等必要事項明記の上、同一期限内に新聞学科事務室（7号館12F）まで提出すること。
- 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 My Sophiaに掲示する。
 - イ 場所 My Sophiaに掲示する。
 - ウ 時間 My Sophiaに掲示する。
- 卒業論文a・bは必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
- 「卒業論文a」の評価にはP（合格）・X（不合格）を使用する。

②年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

① 注1) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

② 注2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計 (単位)
春	秋	年間	合計									
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

③ 春：春学期・1Q・2Q科目、秋：秋学期・3Q・4Q科目

③科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
JRN	JOURNALISM	ジャーナリズム

④文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より、「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」の項を参照すること。

3-2. 履修上の注意【24年次生以降】

①学科科目について

- それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群-Iは外国ジャーナリズムに関する科目、B群-IIはテレビ制作・論文作法などの実践系科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- 選択必修46単位は、コース共通科目群で28単位、学科科目A群～C群の各群でそれぞれ必要となる単位数を履修すること。
- 選択必修科目のコース共通科目群のうち、各「II」の履修には、同一科目名の「I」を単位取得していることが必要である。特別な事情がある場合には、事前に学科長に相談すること。
- 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位数に充当することができる。
- 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位数に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定すること。
- 全学共通科目の内、必修科目、「身体知」カテゴリーの実技科目を除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位数に充当することができる。
- 上記(7)および(8)については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位数に認められないので、注意すること。

②コース制について

新聞学科では、「ジャーナリズム」、「メディア・コミュニケーション」、「情報社会・情報文化」の3コース制を設ける。新聞学科生は、いずれかのコースを選択し、次の通り履修しなければならない。

- コース共通科目群から28単位以上を履修する。
- 「演習II」の履修にあたって、いずれかのコースを選択し、特定のコースの「演習III」「演習IV」を履修する。
- 新聞学科科目D群より、選択したコースの指定科目を6単位以上履修しなければならない。
3年次以降におけるコース変更に関しては、新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

☐ コース共通科目群

科目コード	科目名	備考	科目コード	科目名	備考
260109	コミュニケーション論II		268406	ジャーナリズム史I	
262123	演習I（メディアリテラシー）		268407	ジャーナリズム史II	
260309	時事問題研究I		267107	人間行動とマス・メディアI	
260310	時事問題研究II		267108	人間行動とマス・メディアII	
267511	国際コミュニケーション論I	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1との重複履修不可	268811	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1	国際コミュニケーション論Iとの重複履修不可
267512	国際コミュニケーション論II	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2との重複履修不可	268812	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2	国際コミュニケーション論IIとの重複履修不可

267308	マス・メディア論I	MASS MEDIA 1との重複履修不可	268813	MASS MEDIA 1	マス・メディア論Iとの重複履修不可
267309	マス・メディア論II	MASS MEDIA 2との重複履修不可	268814	MASS MEDIA 2	マス・メディア論IIとの重複履修不可
260710	マスコミ倫理法制論I	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1との重複履修不可	268815	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1	マスコミ倫理法制論Iとの重複履修不可
260711	マスコミ倫理法制論II	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2との重複履修不可	268816	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2	マスコミ倫理法制論IIとの重複履修不可

📁 「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN313-19j00	メディアと社会Ia (表現の自由と人権)	
JRN314-19j00	メディアと社会Ib (表現の自由と人権)	
JRN315-19j00	メディアと社会IIa (ジャーナリズム論)	
JRN316-19j00	メディアと社会IIb (ジャーナリズム論)	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在I	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在II	
JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊I	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊II	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊III	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践I	
JRN216-19j00	メディア実践II	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	

📁 「メディア・コミュニケーション」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	
JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	
JRN323-19j00	メディアと文化IIa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化IIb (コミュニケーションと技術)	
JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	
JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	
JRN321-19j00	メディアと社会Va (テレ・コミュニケーション論)	

JRN322-19j00	メディアと社会Vb (テレ・コミュニケーション論)	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

📖 「情報社会・情報文化」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	
JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	
JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	
JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

③語学科目について

1. 語学科目必修として「ACADEMIC COMMUNICATION」4単位を履修しなければならない。
2. 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、「語学科目」のページを参照のこと。

④ その他

1. 学科学目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科学目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ 放送論Ⅰ・Ⅱ 出版論Ⅰ・Ⅱ 映画論Ⅰ・Ⅱ	各2
B群-I	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb 外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb 外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2
B群-II	論文作法Ⅰa・Ⅰb 論文作法Ⅱ 論文作法Ⅲ テレビ制作Ⅰa・Ⅰb テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2

C群-I	時事問題研究特殊Ia・Ib (国内) 時事問題研究特殊IIa・IIb (国際)	各2
C群-II	報道英語Ia 報道英語IIa・IIb REPORTING IN ENGLISH 1・2・3	各2
D群	メディアと社会Ia・Ib メディアと社会IIa・IIb メディアと社会IIIa・IIIb メディアと社会IVa・IVb メディアと社会Va・Vb メディアと文化Ia・Ib メディアと文化IIa・IIb メディアと文化IIIa・IIIb メディアと文化IVa・IVb デジタル・ジャーナリズム デジタルアーカイブ論 メディアリテラシー論 メディア実践I・II ジャーナリズム特殊I ジャーナリズム特殊II ジャーナリズム特殊III ジャーナリズムの現在I・II 憲法 (基礎) INTRODUCTION TO GLOBAL MEDIA MEDIA ENGLISH GLOBAL MEDIA PROGRAM	各2

3-3. 履修上の注意【21-23年次生】

①学科科目について

- それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- 選択必修44単位は、コース共通科目群で28単位、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- 選択必修科目のコース共通科目群のうち、各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要である。特別な事情がある場合には、事前に学科長に相談すること。
- 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定すること。
- 全学共通科目の内、必修科目、「身体知」カテゴリーの実技科目を除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- 上記(7)および(8)については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位に認められないので、注意すること。

②コース制について

新聞学科では、「ジャーナリズム」、「メディア・コミュニケーション」、「情報社会・情報文化」の3コース制を設ける。新聞学科生は、いずれかのコースを選択し、次の通り履修しなければならない。

- コース共通科目群から28単位以上を履修する。
- 「演習Ⅱ」の履修にあたって、いずれかのコースを選択し、特定のコースの「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」を履修する。
- 新聞学科科目D群より、選択したコースの指定科目を12単位以上履修しなければならない。
3年次以降におけるコース変更に関しては、新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

☐ コース共通科目群

科目コード	科目名	備考	科目コード	科目名	備考
260109	コミュニケーション論Ⅱ		268406	ジャーナリズム史Ⅰ	
262123	演習Ⅰ（メディアリテラシー）		268407	ジャーナリズム史Ⅱ	
260309	時事問題研究Ⅰ		267107	人間行動とマス・メディアⅠ	
260310	時事問題研究Ⅱ		267108	人間行動とマス・メディアⅡ	
267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1との重複履修不可	268811	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1	国際コミュニケーション論Ⅰとの重複履修不可
267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	INTERNATIONAL COMMUNICATION	268812	INTERNATIONAL COMMUNICATION	国際コミュニケーション論Ⅱとの重

		2との重複履修不可		2	重複履修不可
267308	マス・メディア論I	MASS MEDIA 1との重複履修不可	268813	MASS MEDIA 1	マス・メディア論Iとの重複履修不可
267309	マス・メディア論II	MASS MEDIA 2との重複履修不可	268814	MASS MEDIA 2	マス・メディア論IIとの重複履修不可
260710	マスコミ倫理法制論I	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1との重複履修不可	268815	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1	マスコミ倫理法制論Iとの重複履修不可
260711	マスコミ倫理法制論II	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2との重複履修不可	268816	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2	マスコミ倫理法制論IIとの重複履修不可

📁 「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN313-19j00	メディアと社会Ia（表現の自由と人権）	
JRN314-19j00	メディアと社会Ib（表現の自由と人権）	
JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa（ジャーナリズム論）	
JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb（ジャーナリズム論）	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在I	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	
JRN219-19j00	論文作法Ia	
JRN220-19j00	論文作法Ib	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	
JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊I	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅲ	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践I	
JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	
JRN221-19j00	テレビ制作Ia	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ib	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	

📁 「メディア・コミュニケーション」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa（マスコミ調査）	

JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	
JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	
JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	
JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	
JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	
JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱb	

☐ 「情報社会・情報文化」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
RN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	
JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	
JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	
JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	*シラバス参照のこと
JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	

JRN219-19j00	論文作法Ia	
JRN220-19j00	論文作法Ib	
JRN338-19j00	論文作法II	
JRN339-19j00	論文作法III	

③語学科目について

1. 語学科目必修として「ACADEMIC COMMUNICATION」4単位を履修しなければならない。
2. 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、「語学科目」のページを参照のこと。

④その他

1. 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科学目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ 放送論Ⅰ・Ⅱ 出版論Ⅰ・Ⅱ 映画論Ⅰ・Ⅱ	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb 外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb 外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2
C群-I	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb (国内) 時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb (国際)	各2
C群-II	報道英語Ⅰa 報道英語Ⅱa・Ⅱb REPORTING IN ENGLISH 1・2・3	各2
D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb 論文作法Ⅱ 論文作法Ⅲ テレビ制作Ⅰa・Ⅰb テレビ制作Ⅱa・Ⅱb メディアと社会Ⅰa・Ⅰb メディアと社会Ⅱa・Ⅱb メディアと社会Ⅲa・Ⅲb メディアと社会Ⅳa・Ⅳb メディアと社会Ⅴa・Ⅴb メディアと文化Ⅰa・Ⅰb メディアと文化Ⅱa・Ⅱb メディアと文化Ⅲa・Ⅲb メディアと文化Ⅳa・Ⅳb デジタル・ジャーナリズム デジタルアーカイブ論 メディアリテラシー論 メディア実践Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム特殊Ⅰ ジャーナリズム特殊Ⅱ ジャーナリズム特殊Ⅲ ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ 憲法 (基礎) INTRODUCTION TO GLOBAL MEDIA MEDIA ENGLISH GLOBAL MEDIA PROGRAM	各2

3-4. 履修上の注意【17-20年次生】

①学科科目について

1. 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を単位修得していることが必要。特別な事情がある場合には、事前に学科長に相談すること。
2. それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
3. 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
4. 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
5. 選択必修16単位は、学科科目A群～C群-I・IIの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
6. 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
7. 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は演習担当教員と相談のうえ、選定すること。
8. 全学共通科目の内、必修科目、「身体知」カテゴリーの実技科目を除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
9. 上記(7)および(8)については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位に認められないので、注意すること。

②コース制について

新聞学科では、「ジャーナリズム」、「メディア・コミュニケーション」、「情報社会・情報文化」の3コース制を設ける。新聞学科生は、いずれかのコースを選択しなければならない。

新聞学科生は、「演習Ⅱ」の履修にあたって、いずれかのコースを選択し、特定のコースの「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」を履修する。また、新聞学科科目D群より、選択したコースの指定科目を12単位以上履修しなければならない。

3年次以降におけるコース変更に関しては、新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

☐ 「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳa、Ⅳbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa（表現の自由と人権）	
JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb（表現の自由と人権）	
JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa（ジャーナリズム論）	
JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb（ジャーナリズム論）	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	
JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	
JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	

JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊I	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊II	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊III	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践I	
JRN216-19j00	メディア実践II	
JRN221-19j00	テレビ制作Ia	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ib	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作IIa	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	

☐ 「メディア・コミュニケーション」コース

演習IIa、IIb、IIIa、IIIb、IVa、IVbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN325-19j00	メディアと文化IIIa（マスコミ調査）	
JRN326-19j00	メディアと文化IIIb（マスコミ調査）	
JRN323-19j00	メディアと文化IIa（コミュニケーションと技術）	
JRN324-19j00	メディアと文化IIb（コミュニケーションと技術）	
JRN319-19j00	メディアと社会IVa（PR論）	
JRN320-19j00	メディアと社会IVb（PR論）	
JRN321-19j00	メディアと社会Va（テレ・コミュニケーション論）	
JRN322-19j00	メディアと社会Vb（テレ・コミュニケーション論）	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会IIIa（広告論）	
JRN318-19j00	メディアと社会IIIb（広告論）	
JRN219-19j00	論文作法Ia	
JRN220-19j00	論文作法Ib	
JRN338-19j00	論文作法II	
JRN339-19j00	論文作法IIIJ	
RN221-19j00	テレビ制作Ia	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ib	*シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作IIa	
JRN340-19j00	テレビ制作IIb	

☐ 「情報社会・情報文化」コース

演習IIa、IIb、IIIa、IIIb、IVa、IVbについては、担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備考
JRN329-19j00	メディアと文化IVa (大衆文化論)	
JRN330-19j00	メディアと文化IVb (大衆文化論)	
JRN327-19j00	メディアと文化Ia (表象文化論)	
JRN328-19j00	メディアと文化Ib (表象文化論)	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN221-19j00	テレビ制作Ia	*シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ib	*シラバス参照のこと
JRN341-19j00	テレビ制作IIb	
JRN105-19j00	憲法 (基礎)	
JRN323-19j00	メディアと文化IIa (コミュニケーションと技術)	
JRN324-19j00	メディアと文化IIb (コミュニケーションと技術)	
JRN317-19j00	メディアと社会IIIa (広告論)	
JRN318-19j00	メディアと社会IIIb (広告論)	
JRN219-19j00	論文作法Ia	
JRN220-19j00	論文作法Ib	
JRN338-19j00	論文作法II	
JRN339-19j00	論文作法III	

③語学科目について

1. 語学科目必修としてACADEMIC COMMUNICATION4単位を履修しなければならない。
2. 語学科目選択必修については、英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については、「語学科目」のページを参照のこと。

④その他

(1)学科学目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科学目	科目	単位数
A群	新聞論I・II 放送論I・II 出版論I・II 映画論I・II	各2
B群	外国ジャーナリズムIa・Ib 外国ジャーナリズムIIa・IIb 外国ジャーナリズムIIIa・IIIb	各2
C群-I	時事問題研究特殊Ia・Ib (国内) 時事問題研究特殊IIa・IIb (国際)	各2
C群-II	報道英語Ia 報道英語IIa・IIb REPORTING IN ENGLISH 1・2・3	各2
D群	論文作法Ia・Ib 論文作法II 論文作法III テレビ制作Ia・Ib	各2

<p> テレビ制作Ⅱa・Ⅱb メディアと社会Ⅰa・Ⅰb メディアと社会Ⅱa・Ⅱb メディアと社会Ⅲa・Ⅲb メディアと社会Ⅳa・Ⅳb メディアと社会Ⅴa・Ⅴb メディアと文化Ⅰa・Ⅰb メディアと文化Ⅱa・Ⅱb メディアと文化Ⅲa・Ⅲb メディアと文化Ⅳa・Ⅳb デジタル・ジャーナリズム デジタルアーカイブ論 メディアリテラシー論 メディア実践Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム特殊Ⅰ ジャーナリズム特殊Ⅱ ジャーナリズム特殊Ⅲ ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ 憲法（基礎） INTRODUCTION TO GLOBAL MEDIA MEDIA ENGLISH GLOBAL MEDIA PROGRAM </p>
--

(2)下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。*18年次生以前のみ

- 演習Ⅰ（メディアリテラシー）
- テレビ制作Ⅰa、Ⅰb
- テレビ制作Ⅱa、Ⅱb
- GLOBAL MEDIA PROGRAM

4. 開講科目担当表

開講科目担当表 [新聞学科]

学科科目 (必修科目)

〈21年次生以降〉・・・14単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	260108	JRN101-19j00	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	1		新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	奥山 俊宏	1		Aクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	奥山 俊宏	1		Bクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	柴野 京子	1		Cクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	柴野 京子	1		Dクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	佐藤 卓己	1		Eクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	佐藤 卓己	1		Fクラス、新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	阿部 るり	2		隔週で授業を行う
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	阿部 るり	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	音 好宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	音 好宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	佐藤 卓己	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	佐藤 卓己	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	高橋 直治	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	高橋 直治	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	渡邊 久哲	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	渡邊 久哲	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	柴野 京子	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	柴野 京子	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	奥山 俊宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	奥山 俊宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	国枝 智樹	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	国枝 智樹	2		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	音 好宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	音 好宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	阿部 るり	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	阿部 るり	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	佐藤 卓己	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	佐藤 卓己	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	高橋 直治	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	高橋 直治	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	渡邊 久哲	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	渡邊 久哲	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	柴野 京子	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	柴野 京子	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	奥山 俊宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	奥山 俊宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	国枝 智樹	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	国枝 智樹	3		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	阿部 るり	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	阿部 るり	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	音 好宏	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	音 好宏	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	佐藤 卓己	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	佐藤 卓己	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	高橋 直治	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	高橋 直治	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	渡邊 久哲	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	渡邊 久哲	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	柴野 京子	4		
262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	柴野 京子	4			
262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	奥山 俊宏	4			
262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	奥山 俊宏	4			
262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	国枝 智樹	4			
262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	国枝 智樹	4			
260801	GRP401-19j00	卒業論文a	2	春	新聞学科教員	4			
260802	GRP402-19j00	卒業論文b	2	秋	新聞学科教員	4			

<17～20年次生>・・・42単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目名	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	260108	JRN101-19j00	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	1		新聞学科生のみ履修可
	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 阿部 るり	1		輪講、新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	佐藤 卓己	2		[150名] 新聞学科生優先
	268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	佐藤 卓己	2		[150名] 新聞学科生優先
	260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2		[150名] 新聞学科生優先
	260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2		[150名] 新聞学科生優先
	267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2		[150名] 新聞学科生優先
	267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2		[150名] 新聞学科生優先
	267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好宏	3		[150名] 新聞学科生優先
	267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡邊 久哲	3		[150名] 新聞学科生優先
	267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3		[140名] 新聞学科生優先
	267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好宏	3		[160名] 新聞学科生優先
	260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	*山口 いつ子	4		
	260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	*山口 いつ子	4		
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	奥山 俊宏	1		Aクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	奥山 俊宏	1		Bクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	柴野 京子	1		Cクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	柴野 京子	1		Dクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	秋	佐藤 卓己	1		Eクラス、新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ (メディアリサーチ)	2	春	佐藤 卓己	1		Fクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	1Q	音 好宏	1		Aクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	3Q	音 好宏	1		Bクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	1Q	高橋 直治	1		Cクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	4Q	音 好宏	1		Dクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	2Q	高橋 直治	1		Eクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	3Q	高橋 直治	1		Fクラス、新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	阿部 るり	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	阿部 るり	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	音 好宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	音 好宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	佐藤 卓己	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	佐藤 卓己	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	高橋 直治	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	高橋 直治	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	渡邊 久哲	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	渡邊 久哲	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	柴野 京子	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	柴野 京子	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	奥山 俊宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	奥山 俊宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	国枝 智樹	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	国枝 智樹	2		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	音 好宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	音 好宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	阿部 るり	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	阿部 るり	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	佐藤 卓己	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	佐藤 卓己	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	高橋 直治	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	高橋 直治	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	渡邊 久哲	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	渡邊 久哲	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	柴野 京子	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	柴野 京子	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	奥山 俊宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	奥山 俊宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	国枝 智樹	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	国枝 智樹	3		

隔週で授業を行う

262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	阿部 るり	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	阿部 るり	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	音 好宏	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	音 好宏	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	佐藤 卓己	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	佐藤 卓己	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	高橋 直治	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	高橋 直治	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	渡邊 久哲	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	渡邊 久哲	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	柴野 京子	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	柴野 京子	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	奥山 俊宏	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	奥山 俊宏	4	
262401	JRN403-19j00	演習IVa	1	春	国枝 智樹	4	
262402	JRN404-19j00	演習IVb	1	秋	国枝 智樹	4	
260801	GRP401-19j00	卒業論文a	2	春	新聞学科教員	4	
260802	GRP402-19j00	卒業論文b	2	秋	新聞学科教員	4	

〈17年次生以降〉選択必修・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目選択必修			語学科目 (英語以外の同一言語)	8			1~4		履修上の注意については「語学科目」のページを参照。

学科科目(選択必修科目)

〈24年次生以降〉・・・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	コース共通科目群	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 阿部 るり	1	輪講、新聞学科生のみ履修可
		268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	佐藤 卓己	2	[150名] 新聞学科生優先
		268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	佐藤 卓己	2	[150名] 新聞学科生優先
		260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2	[150名] 新聞学科生優先
		260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2	[150名] 新聞学科生優先
		267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2	[150名] 新聞学科生優先、 「INTERNATIONAL COMMUNICATION 1」との重複履修不可
		267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2	[150名] 新聞学科生優先、 「INTERNATIONAL COMMUNICATION 2」との重複履修不可
		267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好宏	3	[150名] 新聞学科生優先
		267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡邊 久哲	3	[150名] 新聞学科生優先
		267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3	[140名] 新聞学科生優先、「MASS MEDIA 1」との重複履修不可
		267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好宏	3	[160名] 新聞学科生優先、「MASS MEDIA 2」との重複履修不可
		260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	*山口 いつ子	4	「ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1」との重複履修不可
		260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	*山口 いつ子	4	「ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2」との重複履修不可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	1Q	音 好宏	1	Aクラス、新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	3Q	音 好宏	1	Bクラス、新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	1Q	高橋 直治	1	Cクラス、新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	4Q	音 好宏	1	Dクラス、新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	2Q	高橋 直治	1	Eクラス、新聞学科生のみ履修可
		262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ(メディアリテラシー)	2	3Q	高橋 直治	1	Fクラス、新聞学科生のみ履修可
		268811	JRN201-19e00	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1	2	秋	*黄 盛彬	2	○ SPSPコース開講科目、注S1、「国際コミュニケーション論Ⅰ」との重複履修不可(注2)
		268812	JRN202-19e00	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2	2	春	*黄 盛彬	2	○ SPSPコース開講科目、注S1、「国際コミュニケーション論Ⅱ」との重複履修不可(注2)

	268813	JRN301-19e00	MASS MEDIA 1	2	秋	国枝 智樹	2	○	SPSFコース開講科目、「マス・メディア論Ⅰ」との重複履修不可(注)
	268814	JRN302-19e00	MASS MEDIA 2	2	春	国枝 智樹	2	○	SPSFコース開講科目、「マス・メディア論Ⅱ」との重複履修不可、2025年度開講予定(注2)
	268815	JRN401-19e00	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1	2	秋	アルン・デソーザ	2	○	SPSFコース開講科目、「マスコミ倫理法制論Ⅰ」との重複履修不可(注)
	268816	JRN402-19e00	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2	2	春	アルン・デソーザ	2	○	SPSFコース開講科目、「マスコミ倫理法制論Ⅱ」との重複履修不可、2025年度開講予定(注2)
学科 科目 A 群	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	休講		2~4		[100名] 新聞学科生優先
	263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	休講		2~4		[100名] 新聞学科生優先
	263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	2~4		[120名] 新聞学科生優先
	263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	*小牧 次郎	2~4		[105名] 新聞学科生優先
	263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2~4		[120名] 新聞学科生優先
	263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2~4		[120名] 新聞学科生優先
	263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	春	*勝田 友巳	2~4		[110名] 新聞学科生優先
	263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	休講		2~4		[110名] 新聞学科生優先
	264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	*沈 霄虹	2~4		[110名] 新聞学科生優先
	264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	阿部 るり	2~4		[60名] 新聞学科生優先
学科 科目 B 群 I	264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	佐藤 卓己	2~4		[105名] 新聞学科生優先
	264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡb	2	春	阿部 るり	2~4		[50名] 新聞学科生優先
	264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*柏木 明子	2~4		[110名] 新聞学科生優先
	264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	休講		2~4		[110名] 新聞学科生優先
	267604	JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	2	春	*野澤 和弘	2		[35名] 新聞学科生優先
	267605	JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	2	秋	*野澤 和弘	2		[35名] 新聞学科生優先
	267607	JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	2	休講		2・3		[50名] 新聞学科生優先
	267608	JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	2	秋	*原 真	2・3		[60名] 新聞学科生優先
	267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	高橋 直治	2~4		Aクラス
	267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	*後藤 理一郎	2~4		Bクラス
学科 科目 B 群 II	267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	*後藤 理一郎	2~4		Cクラス
	267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	高橋 直治	2~4		Aクラス
	267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	高橋 直治	2~4		Bクラス
	267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	*後藤 理一郎	2~4		Cクラス
	267723	JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	2	春	高橋 直治	3・4		
	267724	JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	2	秋	*亀村 朋子	3・4		
	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	春	*岡田 力	3・4		[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履修可
	263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	秋	*金本 裕司	3・4		[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履修可
	263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	春	*澤田 克己	3・4		[90名] 新聞学科生優先
	263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	秋	*田中 則広	3・4		[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履修可
学科 科目 C 群 I	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰa	2	春	*尾崎 元	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先
	267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱa	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先
	267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱb	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○	[80名] 新聞学科生優先
	学科 科目 C 群 II	268817	JRN340-19e00	REPORTING IN ENGLISH 1	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○
268818		JRN341-19e00	REPORTING IN ENGLISH 2	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○	SPSFコース開講科目、注S2、[80名] SPSF生第一優先、新聞学科生第二優先(注2)
268819		JRN342-19e00	REPORTING IN ENGLISH 3	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○	SPSFコース開講科目、注S2、[80名] SPSF生第一優先、新聞学科生第二優先(注2)

学科科目(選択必修科目)
(21~23年次生)・・・44単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外国 語	備考
選 択 必 修 科 目	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 阿部 るり	1		輪講、新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	佐藤 卓己	2		[150名] 新聞学科生優先
	268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	佐藤 卓己	2		[150名] 新聞学科生優先
	260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	奥山 俊宏	2		[150名] 新聞学科生優先
	260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	奥山 俊宏	2		[150名] 新聞学科生優先
	267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2		[150名] 新聞学科生優先、 「INTERNATIONAL COMMUNICATION Ⅰ」との重複履修不可

	267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2	[150名] 新聞学科生優先、 「INTERNATIONAL COMMUNICATION 2」との重複履修不可
	267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好宏	3	[150名] 新聞学科生優先
	267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡邊 久哲	3	[150名] 新聞学科生優先
	267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3	[140名] 新聞学科生優先、 「MASS MEDIA 1」との重複履修不可
	267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音 好宏	3	[160名] 新聞学科生優先、 「MASS MEDIA 2」との重複履修不可
	260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	*山口 いつ子	4	「ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1」との重複履修不可
	260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	*山口 いつ子	4	「ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2」との重複履修不可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	1Q	音 好宏	1	Aクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	3Q	音 好宏	1	Bクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	1Q	高橋 直治	1	Cクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	4Q	音 好宏	1	Dクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	2Q	高橋 直治	1	Eクラス、新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ (メディアリテラシー)	2	3Q	高橋 直治	1	Fクラス、新聞学科生のみ履修可
	268811	JRN201-19e00	INTERNATIONAL COMMUNICATION 1	2	秋	*黄 盛彬	2	○ SPSFコース開講科目、注S1、「国際 コミュニケーション論Ⅰ」との重複 履修不可 (注2)
	268812	JRN202-19e00	INTERNATIONAL COMMUNICATION 2	2	春	*黄 盛彬	2	○ SPSFコース開講科目、注S1、「国際 コミュニケーション論Ⅱ」との重複 履修不可 (注2)
	268813	JRN301-19e00	MASS MEDIA 1	2	秋	国枝 智樹	2	○ SPSFコース開講科目、「マス・メ ディア論Ⅰ」との重複履修不可 (注 2)
	268814	JRN302-19e00	MASS MEDIA 2	2	春	国枝 智樹	2	○ SPSFコース開講科目、「マス・メ ディア論Ⅱ」との重複履修不可 (注 2)
	268815	JRN401-19e00	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 1	2	秋	アルン・デソーザ	2	○ SPSFコース開講科目、「マスコミ倫 理法制論Ⅰ」との重複履修不可 (注 2)
	268816	JRN402-19e00	ETHICS OF MASS COMMUNICATION 2	2	春	アルン・デソーザ	2	○ SPSFコース開講科目、「マスコミ倫 理法制論Ⅱ」との重複履修不可 (注 2)
学 科 科 目 A 群	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	休講		2~4	[100名] 新聞学科生優先
	263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	休講		2~4	[100名] 新聞学科生優先
	263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	2~4	[120名] 新聞学科生優先
	263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	*小牧 次郎	2~4	[105名] 新聞学科生優先
	263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2~4	[120名] 新聞学科生優先
	263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2~4	[120名] 新聞学科生優先
	263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	春	*勝田 友巳	2~4	[110名] 新聞学科生優先
	263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	休講		2~4	[110名] 新聞学科生優先
学 科 科 目 B 群	264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	*沈 霄虹	2~4	[110名] 新聞学科生優先
	264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	阿部 るり	2~4	[60名] 新聞学科生優先
	264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	佐藤 卓己	2~4	[105名] 新聞学科生優先
	264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡb	2	春	阿部 るり	2~4	[50名] 新聞学科生優先
	264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*相木 明子	2~4	[110名] 新聞学科生優先
	264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	休講		2~4	[110名] 新聞学科生優先
学 科 科 目 C 群 I	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰa (国内)	2	春	*岡田 力	3・4	[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履 修可
	263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰb (国内)	2	秋	*金本 裕司	3・4	[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履 修可
	263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱa (国際)	2	春	*澤田 克己	3・4	[90名] 新聞学科生優先
	263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱb (国際)	2	秋	*田中 則広	3・4	[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履 修可
学 科 科 目 C 群 II	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰa	2	春	*尾崎 元	3・4	○ [60名] 新聞学科生優先
	267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱa	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○ [60名] 新聞学科生優先
	267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱb	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○ [80名] 新聞学科生優先
	268817	JRN340-19e00	REPORTING IN ENGLISH 1	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○ SPSFコース開講科目、注S2、 [80名] SPSF生第一優先、新聞学科 生第二優先 (注2)
	268818	JRN341-19e00	REPORTING IN ENGLISH 2	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○ [80名] SPSF生第一優先、新聞学科 生第二優先 (注2)
	268819	JRN342-19e00	REPORTING IN ENGLISH 3	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○ SPSFコース開講科目、注S2、 [80名] SPSF生第一優先、新聞学科 生第二優先 (注2)

〈17～20年次生〉・・・16単位

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選 択 必 修 科 目 A	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	休講		2~4		[100名] 新聞学科生優先
	263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	休講		2~4		[100名] 新聞学科生優先
	263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡邊 久哲	2~4		[120名] 新聞学科生優先
	263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	*小牧 次郎	2~4		[105名] 新聞学科生優先
	263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	春	柴野 京子	2~4		[120名] 新聞学科生優先

目 群	263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	秋	柴野 京子	2～4		[120名] 新聞学科生優先	
	263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	春	*勝田 友巳	2～4		[110名] 新聞学科生優先	
	263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	休講		2～4		[110名] 新聞学科生優先	
	学 科 科 目 B 群	264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	*沈 霄虹	2～4		[110名] 新聞学科生優先
		264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	阿部 るり	2～4		[60名] 新聞学科生優先
		264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	佐藤 卓己	2～4		[105名] 新聞学科生優先
		264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡb	2	春	阿部 るり	2～4		[50名] 新聞学科生優先
		264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*柏木 明子	2～4		[110名] 新聞学科生優先
		264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	休講		2～4		[110名] 新聞学科生優先
	学 科 科 目 C 群 I	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰa (国内)	2	春	*岡田 力	3・4		[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履修可
		263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰb (国内)	2	秋	*金本 裕司	3・4		[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履修可
		263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱa (国際)	2	春	*澤田 克己	3・4		[90名] 新聞学科生優先
		263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱb (国際)	2	秋	*田中 則広	3・4		[90名] 新聞学科3、4年次生のみ履修可
	学 科 科 目 C 群 II	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰa	2	春	*尾崎 元	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先
		267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱa	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先
		267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱb	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○	[80名] 新聞学科生優先
		268817	JRN340-19e00	REPORTING IN ENGLISH 1	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○	SPSFコース開講科目、注S2、 [80名] SPSF生第一優先、新聞学科生第二優先(注2)
		268818	JRN341-19e00	REPORTING IN ENGLISH 2	2	秋	アルン・デソーザ	3・4	○	SPSFコース開講科目、注S2、 [80名] SPSF生第一優先、新聞学科生第二優先(注2)
		268819	JRN342-19e00	REPORTING IN ENGLISH 3	2	春	アルン・デソーザ	3・4	○	SPSFコース開講科目、注S2、 [80名] SPSF生第一優先、新聞学科生第二優先(注2)

学科科目(選択科目)

<24年次生以降>・・・26単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選 択 科 目	265111	JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	休講		2～4		[105名] 新聞学科生優先
	265112	JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	春	*村上 玲	2～4		[105名] 新聞学科生優先
	265121	JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	春	奥山 俊宏	2～4		[100名] 新聞学科生優先
	265122	JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	2	秋	奥山 俊宏	2～4		[100名] 新聞学科生優先
	265131	JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	2	春	丸岡 吉人	2～4		[150名] 新聞学科生優先
	265132	JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	2	秋	及川 直彦	2～4		[150名] 新聞学科生優先
	265141	JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	2	春	国枝 智樹	2～4		[110名] 新聞学科生優先
	265142	JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	2	秋	国枝 智樹	2～4		[110名] 新聞学科生優先
	265145	JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	2	春	*元橋 圭哉	2～4		[60名] 新聞学科生優先
	265146	JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科生優先
	265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化)	2	春	高橋 直治	2～4		[70名] 新聞学科生優先
	265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化)	2	秋	高橋 直治	2～4		[70名] 新聞学科生優先
	265221	JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	春	*仁藤 雅夫	2～4		[70名] 新聞学科生優先
	265222	JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	秋	*仁藤 雅夫	2～4		[70名] 新聞学科生優先
	265231	JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡邊 久哲	2～4		[50名] 新聞学科生優先
	265232	JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科生優先
	265251	JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化)	2	春	柴野 京子	2～4		[70名] 新聞学科生優先
	265252	JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化)	2	秋	柴野 京子	2～4		[120名] 新聞学科生優先
	265261	JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	2	秋	*福原 伸治	2～4		[60名] 新聞学科生優先
	265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2	春	柴野 京子	2～4		[20名] 新聞学科生優先
	265263	JRN333-19j00	メディアリテラシー論	2	休講		2～4		輪講、[60名] 新聞学科生優先
	265271	JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	2	秋	音 好宏	2～4		
	265272	JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	2	春	音 好宏	2～4		
	268752	JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	秋	奥山 俊宏	2～4		[60名] 新聞学科生優先
	268753	JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	音 好宏	2～4		輪講(注1)
	265143	JRN213-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	秋	*河原 理子	2～4		[60名] 新聞学科生優先
268755	JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音 好宏 渡邊 久哲	2～4		輪講、[105名] 新聞学科優先(注1)	

	268756	JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好宏 渡邊 久哲	2～4		輪講、[105名] 新聞学科優先 (注1)
	268757	JRN105-19j00	憲法 (基礎)	2	春	*村上 玲	1～4		[60名] 新聞学科優先
	268820	JRN205-19e00	INTRODUCTION TO GLOBAL MEDIA	2	秋	未定	2～4	○	SPSFコース開講科目、注S2
	268821	JRN206-19e00	MEDIA ENGLISH	2	秋	アルン・デソーザ	2～4	○	SPSFコース開講科目、注S2
	268822	JRN207-19e00	GLOBAL MEDIA PROGRAM	2	秋	アルン・デソーザ	2～4	○	SPSFコース開講科目、注S2
その他			文学部横断型人文学プログラム			「文学部横断型人文学プログラム」を参照すること。			
			他学部他学科科目・全学共通科目 (必修科目、および選択科目の一部 (注3) を除く)・課程科目 (実習を除く)			各開講科目担当表を参照			12単位まで選択科目に算入可

(注1) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。
2024年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。
2024年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はTBSテレビの寄付によって設置している。

(注2) SPSFコース開講科目の履修にあたっては、各科目の要求する語学要件を満たしていることが必要である。

(注3) 「身体知」カテゴリーの実技科目。「全学共通科目」のページを参照。

●SPSFコース科目履修条件等に関する注釈

注S1: 履修にあたっては、国際教養学部開講科目を履修する際と同じ語学要件を満たしていることが必要である (語学要件については履修要覧 [ガイド・資料編] を参照)。
Loyolaで履修登録はできないので、語学要件を満たしていることを証明できるもの (SPSFコース科目を初めて履修する場合のみ提出必要) を用意し、履修登録期間中に学事センター窓口で手続きを行うこと。

注S2: 履修にあたっては、CEFRのB2レベル (TEAPで334点以上、TOEFL iBTで72点以上に相当) に達していることを推奨。履修登録はLoyolaから履修登録期間に行う。

<17～23年次生>・・・28単位

履修年度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目D群	267604	JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	2	春	*野澤 和弘	2		[35名] 新聞学科優先
	267605	JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	2	秋	*野澤 和弘	2		[35名] 新聞学科優先
	267607	JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	2	休講		2・3		[50名] 新聞学科優先
	267608	JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	2	秋	*原 真	2・3		[60名] 新聞学科優先
	267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	高橋 直治	2～4		Aクラス
	267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	*後藤 理一郎	2～4		Bクラス
	267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	春	*後藤 理一郎	2～4		Cクラス
	267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	高橋 直治	2～4		Aクラス
	267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	高橋 直治	2～4		Bクラス
	267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	秋	*後藤 理一郎	2～4		Cクラス
	267723	JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	2	春	高橋 直治	3・4		
	267724	JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	2	秋	*亀村 朋子	3・4		
	265111	JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	休講		2～4		[105名] 新聞学科優先
	265112	JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	春	*村上 玲	2～4		[105名] 新聞学科優先
	265121	JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	春	奥山 俊宏	2～4		[100名] 新聞学科優先
	265122	JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	2	秋	奥山 俊宏	2～4		[100名] 新聞学科優先
	265131	JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa (広告論)	2	春	丸岡 吉人	2～4		[150名] 新聞学科優先
	265132	JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb (広告論)	2	秋	及川 直彦	2～4		[150名] 新聞学科優先
	265141	JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa (PR論)	2	春	国枝 智樹	2～4		[110名] 新聞学科優先
	265142	JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb (PR論)	2	秋	国枝 智樹	2～4		[110名] 新聞学科優先
	265145	JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa (テレ・コミュニケーション論)	2	春	*元橋 圭哉	2～4		[60名] 新聞学科優先
	265146	JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb (テレ・コミュニケーション論)	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科優先
	265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化)	2	春	高橋 直治	2～4		[70名] 新聞学科優先
	265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化)	2	秋	高橋 直治	2～4		[70名] 新聞学科優先
	265221	JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	春	*仁藤 雅夫	2～4		[70名] 新聞学科優先
	265222	JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	秋	*仁藤 雅夫	2～4		[70名] 新聞学科優先
	265231	JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡邊 久哲	2～4		[50名] 新聞学科優先
	265232	JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科優先
265251	JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化)	2	春	柴野 京子	2～4		[70名] 新聞学科優先	
265252	JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化)	2	秋	柴野 京子	2～4		[120名] 新聞学科優先	
265261	JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	2	秋	*福原 伸治	2～4		[60名] 新聞学科優先	
265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2	春	柴野 京子	2～4		[20名] 新聞学科優先	
265263	JRN333-19j00	メディアリテラシー論	2	休講		2～4		輪講、[60名] 新聞学科優先	

	265271	JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	2	秋	音 好宏	2~4	
	265272	JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	2	春	音 好宏	2~4	
	268752	JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	秋	奥山 俊宏	2~4	[60名] 新聞学科生優先
	268753	JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	音 好宏	2~4	輪講(注1)
	265143	JRN213-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	秋	*河原 理子	2~4	[60名] 新聞学科生優先
	268755	JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音 好宏 渡邊 久哲	2~4	輪講、[105名] 新聞学科優先(注1)
	268756	JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好宏 渡邊 久哲	2~4	輪講、[105名] 新聞学科優先(注1)
	268757	JRN105-19j00	憲法(基礎)	2	春	*村上 玲	1~4	[60名] 新聞学科生優先
	268820	JRN205-19e00	INTRODUCTION TO GLOBAL MEDIA	2	春	未定	2~4	○ SPSFコース開講科目、注S2
	268821	JRN206-19e00	MEDIA ENGLISH	2	秋	アルン・デソーザ	2~4	○ SPSFコース開講科目、注S2
	268822	JRN207-19e00	GLOBAL MEDIA PROGRAM	2	秋	アルン・デソーザ	2~4	○ SPSFコース開講科目、注S2
その他			文学部横断型人文学プログラム			「文学部横断型人文学プログラム」を参照すること。		
			他学部他学科科目・全学共通科目(必修科目、および選択科目の一部(注3)を除く)・課程科目(実習を除く)			各開講科目担当表を参照		12単位まで選択科目に算入可

(注1) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。

2023年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2023年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はTBSテレビの寄付によって設置している。

(注2) SPSFコース開講科目の履修にあたっては、各科目の要求する語学要件を満たしていることが必要である。

(注3) 「身体知」カテゴリーの実技科目。「全学共通科目」のページを参照。

●SPSFコース科目履修条件等に関する注釈

注S1: 履修にあたっては、国際教養学部開講科目を履修する際と同じ語学要件を満たしていることが必要である(語学要件については履修要覧[ガイド・資料編]を参照)。

Loyolaで履修登録はできないので、語学要件を満たしていることを証明できるもの(SPSFコース科目を初めて履修する場合のみ提出必要)を用意し、履修登録期間中に学事センター窓口で手続きを行うこと。

注S2: 履修にあたっては、CEFRのB2レベル(TEAPで334点以上、TOEFL iBTで72点以上に相当)に達していることを推奨。履修登録はLoyolaから履修登録期間に行う。